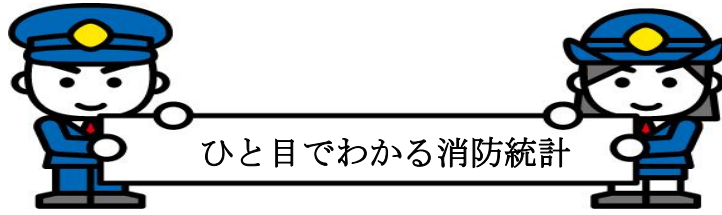


消防年報

2024



稻敷広域消防本部



ひと目でわかる消防統計

面積 (R6. 4. 1)

550. 49Km²
構成 3市3町1村

人口 (R6. 4. 1)

281, 288人

世帯数 (R6. 4. 1)

121, 975世帯

署所数 (R6. 4. 1)

消防本部 1
消防署 5
分署 2
出張所 2

職員数 (R6. 4. 1)

定数 410人
実員 399人

119番通報 (R5年)

22, 447件

消防車 (R6. 4. 1)

水槽付ポンプ車 11台
(非常用水槽付ポンプ車2台含む)
普通ポンプ車 10台

特殊車両 (R6. 4. 1)

はしご車 2台
化学車 3台
救助工作車 3台
支援車 1台

救急車 (R6. 4. 1)

高規格救急車 18台
(非常用救急車5台含む)

火災発生件数 (R5年)

156件

救急出動件数 (R5年)

16, 985件

救助出動件数 (R5年)

152件

防火対象物数 (R6. 4. 1)

7, 327棟

危険物施設数 (R6. 4. 1)

製造所 21施設
貯蔵所 649施設
取扱所 278施設

民間防火組織数 (R6. 4. 1)

幼年消防クラブ 17
少年消防クラブ 1
婦人消防クラブ 2

はじめに

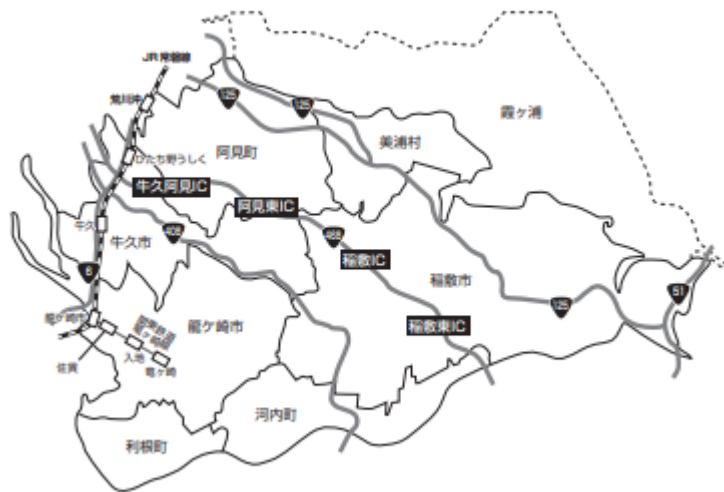
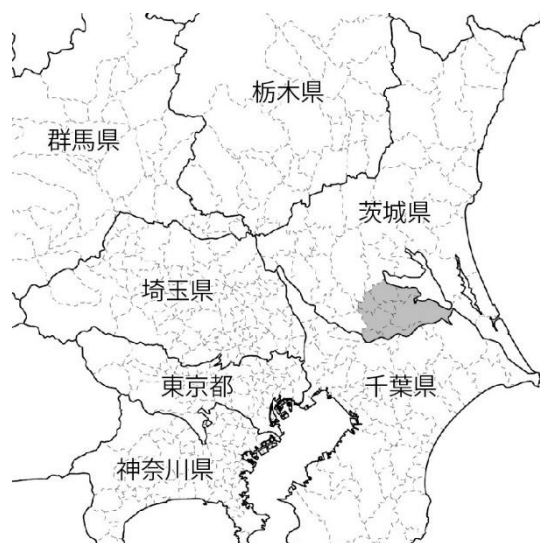
この年報は、稲敷広域消防の現勢及び令和5年中における消防業務に関する諸般の事項を集録し、消防事情を紹介するために編集しました。

また、本書における統計については、暦年を原則として作成したのですが、これらによらないものについては、それぞれ記載した年月日及び期間により作成しました。

令和6年8月

稲敷広域消防本部

圏域の位置



表紙説明

「組合章」で、円形はイナシキの円満団結を示し、中心にはC、T、V（市、町、村）を配し、左右の翼は、より一層の飛躍、発展を祈念しています。

目 次

令和5年度の主な行事・事業等	1
稲敷地方広域市町村圏の概要	3
稲敷広域消防の沿革	4
令和5年度更新車両等	8
総務関係	
稲敷広域消防の組織	10
消防本部事務分掌	11
消防署・分署事務分掌	13
消防本部・消防署所庁舎一覧表	14
消防職員配置状況	15
消防職員階級別勤続年数	16
消防職員階級別年齢	17
職員教育・研修実施状況	18
組合予算・相互応援協定状況	19
予防関係	
機動査察隊の紹介	20
民間防火組織の活動紹介	20
市町村別危険物施設状況	21
危険物製造所等許可状況	21
危険物規制事務等手数料	21
市町村別防火対象物現況	22
法届出状況	23
条例届出状況	24
中高層建築物	25
消防同意事務状況	26
民間防火組織一覧	27
警防関係	
消防機動力	28
消防車両等の配置状況	30
主な消防器具等	32
消防隊の主な訓練	33
総出動状況	36
所属別火災出動状況	37
救助事故種別出動件数及び活動件数	38
救助事故種別救助人員及び車両搬送人員	38
救助事故種別出動人員及び活動人員	38
救助事故種別発生場所別出動件数	39
救助事故種別発生場所別活動件数	39
救助事故種別発生場所別救助人員	39
救助事故種別出動車両台数	40
救助事故種別活動車両台数	40

救助隊員の訓練実施状況	40
圏域内市町村別消防水利施設設置状況	41

通信関係

通信指令の業務	42
指令システム	42
通信系統	43
通信施設状況	44
無線局一覧表	45
119 番回線別着信件数	49
119 通報着信件数	49
緊急通報システム受信状況	50
NET119 受信状況	50
月別風速・気温・湿度・雨量調	51

火災関係

火災調査	52
火災統計上の参考事項	53
火災概況	55
市町村別火災概要	56
月別火災種別	57
曜日別火災種別	57
時間帯別火災種別	57
火災種別出火原因	58
過去5年間の火災原因状況	59
過去10年間の火災件数推移	59

救急関係

各種救急訓練・講習会の紹介	60
ドクターヘリ及びドクターカーの紹介	61
救命講習会の紹介	63
稲敷地区メディカルコントロール協議会の紹介	63
市町村別救急出動状況	65
月別救急出動状況	65
事故種別年齢区分別搬送状況	66
事故種別傷病程度別搬送状況	66
救急隊員の行った応急処置件数調	67
市町村別救急出動状況推移	68
救急出動件数推移	69
救命講習実施状況	69
救急蘇生の状況	70

管内消防団関係

管内消防団の状況	72
----------	----

令和5年度の主な行事・事業等

4月

- ◆ 稲敷地方広域市町村圏事務組合互助会総会
- ◆ 稲敷広域消防本部職員互助会理事会・総会
- ◆ 水防指導員による水防工法訓練（いなほ消防署）

5月

- ◆ 稲敷地方危険物安全協会総会
- ◆ 稲敷MC協議会理事会・総会
- ◆ 二組合水防訓練（小貝川市民運動公園）
- ◆ 稲敷地区応急手当ボランティア研修会
- ◆ 前期 人事評価研修会



6月

- ◆ 霞ヶ浦地区水防訓練（阿見町）
- ◆ 第50回 茨城県消防救助技術指導会
(筑西市・ひたちなか市)



7月

- ◆ 火災調査主任調査員研修（いなほ消防署）
- ◆ 消防職員委員会
- ◆ 第51回 関東地区消防救助技術指導会 水上の部（ひたちなか市）
- ◆ 水災対応訓練

8月

- ◆ 潜水訓練（茨城県立消防学校）
- ◆ 第51回 全国消防救助技術指導会（北海道札幌市）

9月

- ◆ 第47回 茨城県救急医学会（水戸市 茨城県メディカルセンター）
- ◆ 甲種防火管理者新規講習会（大昭ホール龍ヶ崎）
- ◆ 第1回 稲敷地区MC協議会 基本特定行為再講習会（東京医大茨城医療センター）

10 月

- ◆ 違反是正推進に係る実務研修会（消防本部）
- ◆ 利根消防署竣工式
- ◆ 第 74 回 茨城県消防ポンプ操法競技大会
県南南部地区大会（龍ヶ崎市）



11 月

- ◆ 第 23 回 霞ヶ浦外傷セミナー（東京医大茨城医療センター）
- ◆ 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（山梨県）
- ◆ 茨城県救急救命士セミナー（水戸市）
- ◆ 第 2 回 稲敷地区MC 協議会 基本特定行為再講習会（東京医大茨城医療センター）
- ◆ 後期 人事評価研修会

12 月

- ◆ 特殊災害事故対応訓練（いなほ消防署）

1 月

- ◆ 市町村消防出初め式
- ◆ 稲敷地区 P S L S コース（龍ヶ崎済生会病院）

2 月

- ◆ 第 10 回 茨城県消防長会警防部会救助研修会（牛久市）
- ◆ 第 47 回 全国消防職員意見発表会茨城県大会（守谷市）
- ◆ 第 74 回 日本救急医学会関東地方会（さいたま市）
- ◆ 第 61 回 救急隊員学術研究会（さいたま市）
- ◆ 第 9 回 霞ヶ浦MC L S コース（いなほ消防署）



3 月

- ◆ 令和 5 年度 救急活動基本特定行為講習会（いなほ消防署）
- ◆ 震災対応訓練

稲敷地方広域市町村圏の概要

本圏域は、茨城県の南端に位置し、龍ヶ崎市、牛久市と東に位置する稲敷市を中心に3市3町1村によって構成され、人口は約28万1千人、総面積は約550k㎡に及んでいます。

総面積のうち、約65%が稲敷台地と呼ばれる標高25m前後の台地で、霞ヶ浦、牛久沼等の湖沼、そして利根川、小貝川等の1級河川及びその支流が数多く流れ、東部は県内有数の穀倉地帯として整備の進んだ水田が広がる一方、西部は都心からの距離50～70kmをJR常磐線が結び、各駅周辺を中心に開発が進んでおります。また、首都圏中央連絡自動車道等の開通に伴い、各地に工業団地の開発が行われ、様相変化が著しい状況にあります。

こうしたなかで当消防本部は、圏域住民のため安全で安心な街づくりに、防災の担い手として努力しております。

構成市町村面積・人口・世帯数

令和6年4月1日現在

市町村別	面積 (k㎡)	人口 (人)	世帯数 (戸)
龍ヶ崎市	78.59	75,156	33,668
牛久市	58.92	83,562	36,437
稲敷市	205.81	36,501	14,709
阿見町	71.40	49,981	21,892
利根町	24.86	14,814	6,530
河内町	44.30	7,527	2,877
美浦村	66.61	13,747	5,862
合計	550.49	281,288	121,975

(茨城県政策企画部統計課調)

稲敷広域消防の沿革

龍ヶ崎市、牛久町、江戸崎町、利根町、東村、河内村、新利根村、美浦村、桜川村の9市町村は、昭和47年8月15日の広域市町村整備配置要綱により広域市町村圏の指定をうけたので、同要綱に基づいて総合計画を策定し、昭和48年12月17日、茨城県知事より稲敷地方広域市町村圏事務組合の設立を条件付きで許可された。しかし、消防の特殊性を鑑み昭和49年6月10日消防条項を規約に組入れ昭和50年4月1日、消防本部を発足する。

- 昭和50年 4月1日 1市3町5村をもって稲敷地方広域市町村圏事務組合消防本部を発足し、既設の龍ヶ崎消防署を核として業務を開始する。消防職員37名増員 職員数97名となる。初代消防長 岡田昭守 就任。
- 7月1日 江戸崎消防署並びに牛久消防署を開設し、3署とする。
- 10月1日 消防職員1名増員、職員数98名となる。
- 昭和51年 4月1日 消防職員25名増員、職員数123名となる。
- 4月2日 先に開設した牛久消防署庁舎、鉄筋コンクリート造一部2階建て、延床面積441.50㎡が完成し移転する。
- 7月1日 江戸崎消防署東出張所を開設し、3署1出張所とする。
消防職員1名増員 職員数124名となる。
- 8月10日 消防長 宮本 衛 となる。
- 12月17日 先に開設した江戸崎消防署庁舎、鉄筋コンクリート造一部2階建て、延床面積458.55㎡が完成し移転する。
- 昭和52年 4月1日 消防職員35名増員、職員数158名となる。
- 7月1日 龍ヶ崎消防署利根出張所を開設し、3署2出張所とする。
- 12月6日 先に開設した江戸崎消防署東出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積290.00㎡が完成し移転する。
- 昭和53年 1月20日 江戸崎消防署美浦出張所を開設 鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積363.84㎡、3署3出張所とする。
- 4月1日 消防職員20名増員、職員数178名となる。
- 7月1日 龍ヶ崎消防署新利根出張所及び江戸崎消防署桜川出張所を開設し、3署5出張所とする。消防職員7名増員、職員数185名となる。
- 昭和54年 1月1日 消防職員1名増員、職員数186名となる。
- 1月25日 先に開設した龍ヶ崎消防署利根出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積254.65㎡が完成し移転する。
- 4月1日 消防職員17名増員、職員数203名となる。
- 7月1日 龍ヶ崎消防署河内出張所を開設し、3署6出張所とする。
- 昭和55年 1月1日 消防職員2名増員、職員数205名となる。
- 2月13日 先に開設した江戸崎消防署桜川出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積289.53㎡が完成し移転する。

	2月29日	先に開設した龍ヶ崎消防署新利根出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積 291.91 m ² が完成し移転する。
昭和 56 年	3月2日	先に開設した龍ヶ崎消防署河内出張所庁舎、鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積 305.50 m ² が完成し移転する。
	3月27日	消防本部庁舎、鉄筋コンクリート造 3 階建て、延床面積 970.21 m ² が完成し移転する。
	10月1日	消防長 仲山 徹となる。
	12月15日	牛久消防署庁舎 車庫、仮眠室 104.00 m ² を増築する。
昭和 57 年	4月1日	消防職員 8 名増員 職員数 205 名となる。
昭和 58 年	3月14日	龍ヶ崎消防署河内出張所に救助訓練塔 A、B、C 塔が完成する。
	10月1日	消防長事務取扱 宮本 衛となる。
昭和 59 年	3月30日	茨城県防災行政無線が消防本部に設置される。
	8月15日	消防長事務取扱 岡田昭守となる。
昭和 60 年	3月1日	救急指令装置、地図検索装置を設置、通信指令室を開設する。
	4月1日	消防本部の組織規則の一部を改正し消防本部の機構を 3 課 10 係とする。
昭和 61 年	6月1日	牛久町が市制を施行し牛久市となり、構成市町村は 2 市 2 町 5 村となる。
昭和 62 年	4月1日	消防職員 27 名増員 職員数 225 名となる。 龍ヶ崎消防署利根出張所を利根消防署として開設し、職員 17 名を配置する。 龍ヶ崎消防署西部出張所を開設 鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積 319.75 m ² 、職員 11 名を配置する。 牛久消防署西部出張所を開設 鉄筋コンクリート造平屋建て、延床面積 339.67 m ² 、職員 11 名を配置する。
昭和 63 年	1月31日	利根消防署庁舎 65.2 m ² を増築する。
平成 3 年	4月1日	消防職員 18 名増員 職員数 235 名となる。
	12月12日	通信指令装置及び車両に消防用無線全国共通波を整備する。
平成 4 年	4月1日	消防職員 14 名増員 職員数 248 名となる。
	6月5日	消防長事務取扱 内藤謙吉となる。
	8月6日	消防長事務取扱 海老原龍生となる。
平成 5 年	4月1日	消防長 海老原淳二となる。
平成 6 年	4月1日	消防職員 13 名増員 職員数 259 名となる。
平成 7 年	4月1日	消防本部の組織規則を一部改正し、本部の機構を 5 課 13 係とする。また、消防署の組織規程を全部改正する。 消防職員 15 名増員 職員数 273 名となる。
	9月5日	消火隊 3 隊を含む計 6 隊を緊急消防援助隊として登録する。
	10月6日	消防本部 20 周年記念式典開催
平成 8 年	4月1日	消防職員 16 名増員 職員数 287 名となる。
	6月1日	河内村及び新利根村が町制を施行し河内町、新利根町となり、構成市町村は、2 市 4 町 3 村となる。
	9月1日	東村が町制を施行し東町となり、構成市町村は、2 市 5 町 2 村となる。
平成 9 年	4月1日	消防職員 16 名増員 職員数 299 名となる。

- 平成 10 年 3 月 31 日 利根消防署庁舎 23.55 m²を増築する。
4 月 1 日 消防職員 11 名増員 職員数 309 名となる。
- 平成 11 年 3 月 23 日 江戸崎消防署庁舎 406.07 m²を増築する。
4 月 1 日 消防長 松本育之となる。消防職員 12 名増員 職員数 318 名となる。
- 平成 12 年 4 月 1 日 消防職員 6 名増員 職員数 321 名となる。
- 平成 13 年 4 月 1 日 消防長 関口忠夫となる。消防職員 7 名増員 職員数 322 名となる。
- 平成 14 年 4 月 1 日 消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 4 課 11 係とする。消防職員 2 名増員 職員数 320 名となる。
- 平成 15 年 4 月 1 日 消防長 酒井保之となる。
- 平成 16 年 4 月 1 日 消防長 長田保一となる。消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 10 係とする。
消防署の組織に関する規程の一部を改正し、消防署の機構を 3 課とする。
消防職員 4 名増員 職員数 317 名となる。
- 平成 17 年 3 月 22 日 江戸崎町、東町、新利根町、桜川村の 4 町村合併により稲敷市誕生。
4 月 1 日 消防職員 5 名増員 職員数 322 名となる。
7 月 1 日 消防署の組織に関する規程の一部を改正し、消防署の機構を 4 課とする。
- 平成 18 年 3 月 15 日 龍ヶ崎消防署新庁舎 鉄骨造 2 階建て、延床面積 1,967.64 m²が完成し移転する。消防本部通信指令課に高機能通信指令装置が更新となる。
4 月 1 日 消防長 川崎榮一となる。
- 平成 20 年 4 月 1 日 消防長 仲山松男となる。
消防職員 11 名増員 職員数 322 名となる。
- 平成 21 年 4 月 1 日 牛久消防署東部出張所を開設 鉄骨造平屋建て、延床面積 575.0 m²、職員 16 名を配置する。同西部出張所を閉庁する。
消防長 川井 寛となる。
消防職員 11 名を採用 職員数 327 名となる。
- 平成 22 年 4 月 1 日 消防長 本谷正一となる。
消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 11 係とする。
消防職員 8 名を採用 職員数 329 名となる。
江戸崎消防署桜東分署を開設 鉄骨造平屋建て、延床面積 650.50 m²、職員 25 名を配置する。
江戸崎消防署東出張所、同桜川出張所を閉庁する。
7 月 1 日 高度救助隊（スーパーレスキュー稲敷）発足、隊員 14 名を龍ヶ崎消防署に配置する。
- 平成 23 年 1 月 13 日 牛久消防署庁舎 仮眠室 271.88 m²を増築する。
4 月 1 日 消防職員 9 名を採用 職員数 332 名となる。
- 平成 24 年 4 月 1 日 消防職員 11 名を採用 職員数 333 名となる。
龍ヶ崎消防署新河分署を開設 鉄骨造 2 階建て、延床面積 719.79 m²、職員 25 名を配置する。
龍ヶ崎消防署河内出張所、江戸崎消防署新利根出張所を閉庁する。

平成 25 年	4 月 1 日	消防長 酒井健生となる。 消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 12 係とする。 消防職員 14 名を採用 職員数 334 名となる。
平成 26 年	4 月 1 日	消防職員 16 名を採用 職員数 331 名となる。
平成 27 年	4 月 1 日	阿見町消防本部との広域化を実施。消防本部の名称を稲敷広域消防本部とする。 消防長 石塚伸也となる。 消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 1 隊 13 係とする。 消防職員 19 名を採用 職員数 394 名となる。 いなほ消防署開設 鉄骨造 2 階建て、延床面積 1,868.26 m ² 、職員 52 名を配置する。 江戸崎消防署、同美浦出張所を閉庁する。
平成 28 年	4 月 1 日	消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 1 隊 16 係とする。 消防職員 15 名を採用 職員数 401 名となる。
平成 29 年	4 月 1 日	消防長 澁谷明宏となる。 消防職員 25 名、再任用職員 5 名を採用 職員数 394 名となる。
	10 月 1 日	消防職員 2 名を採用 職員数 395 名となる。
平成 30 年	4 月 1 日	消防本部の組織に関する規則の一部を改正し、消防本部の機構を 5 課 1 隊 15 係とする。 消防職員 16 名、再任用職員 9 名を採用 職員数 396 名となる。
	10 月 1 日	消防職員 7 名を採用 職員数 402 名となる。
令和元年	4 月 1 日	消防職員 18 名、再任用職員 7 名を採用 職員数 396 名となる。
	10 月 1 日	消防職員 10 名を採用 職員数 406 名となる。
令和 2 年	4 月 1 日	消防職員 14 名、再任用職員 8 名を採用 職員数 401 名となる。
	10 月 1 日	消防職員 11 名を採用 職員数 411 名となる。
令和 3 年	3 月 22 日	高機能消防指令センター装置を更新する。
	4 月 1 日	消防長 坂本 操となる。 消防職員 12 名、再任用職員 5 名を採用 職員数 405 名となる。
	5 月 1 日	再任用職員 1 名を採用 職員数 406 名となる。
	10 月 1 日	消防職員 7 名を採用 職員数 413 名となる。
令和 4 年	4 月 1 日	消防職員 7 名、再任用職員 1 名を採用 職員数 409 名となる。
令和 5 年	4 月 1 日	消防長 永井貴史となる。 消防職員 7 名、再任用職員 5 名を採用 職員数 410 名となる。
	11 月 6 日	利根消防署新庁舎 鉄骨造 2 階建て、延床面積 1,039.59 m ² 、完成し移転する。
令和 6 年	4 月 1 日	消防職員 10 名、再任用職員 5 名を採用 職員数 413 名となる。

令和 5 年度更新車両等

高規格救急自動車



配置先：阿見消防署
主な装備：酸素呼吸器
人工呼吸器
自動体外式除細動器
観察用モニター
自動心臓マッサージ器
電動ストレッチャー

高規格救急自動車



配置先：牛久消防署
主な装備：酸素呼吸器
人工呼吸器
自動体外式除細動器
観察用モニター
自動心臓マッサージ器
電動ストレッチャー

水防資機材搬送用トラック

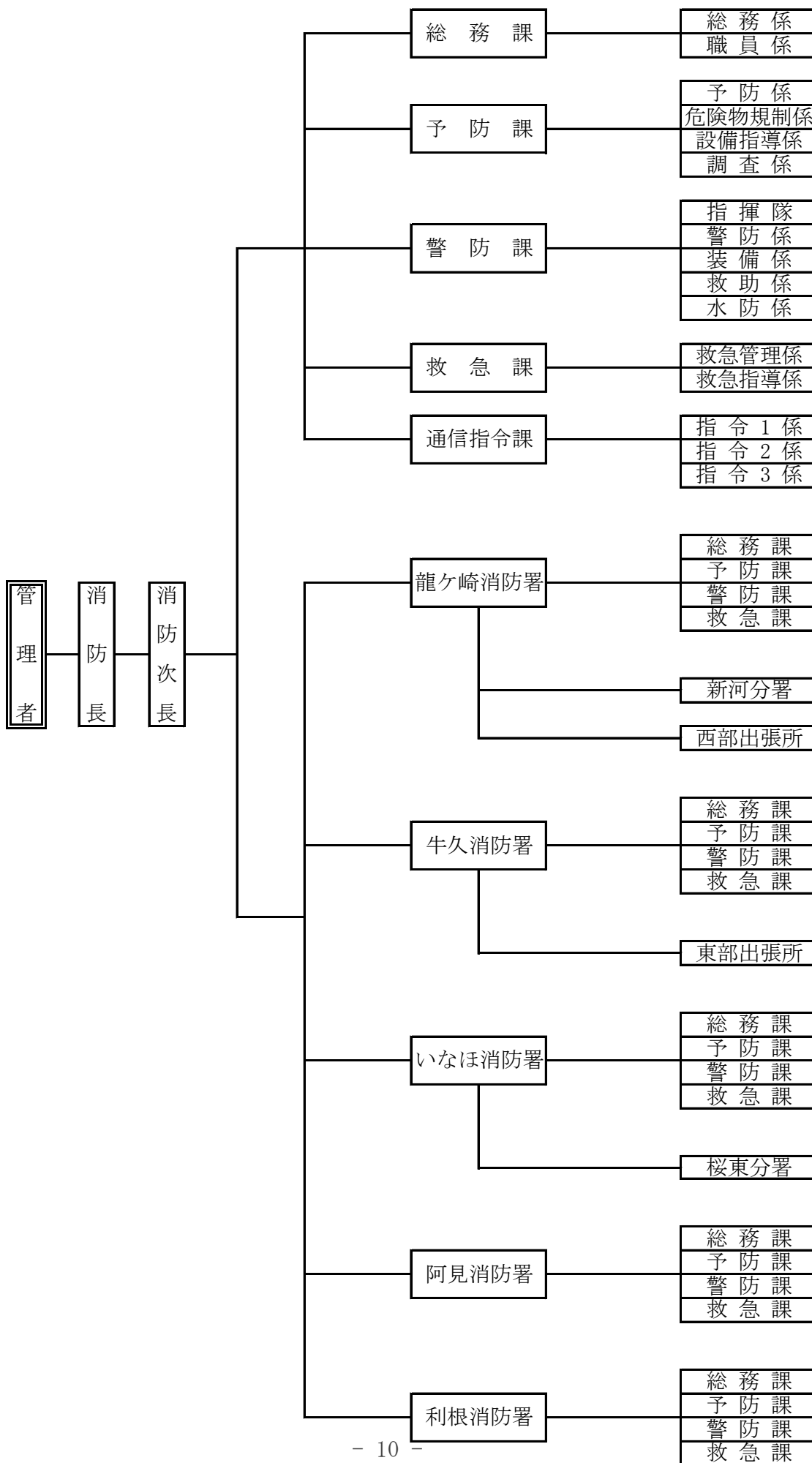


配置先：利根消防署

総務

INASHIKI FIRE PROTECTION DISTRICT

稲敷広域消防の組織



消 防 本 部 事 務 分 掌

総 務 課

- (1) 公印の管守に関する事。
- (2) 文書に関する事。
- (3) 職員の昇任、昇格に関する事。
- (4) 消防関係例規に関する事。
- (5) 消防施設の整備及び管理に関する事。
- (6) 職員の健康管理及び福利厚生に関する事。
- (7) 職員の任免、配置、服務、分限、懲戒、表彰その他人事に関する事。
- (8) 職員の給与、公務災害補償及び補償補填に関する事。
- (9) 研修計画及び管外消防との情報連絡に関する事。
- (10) 貸与品及び消耗品等に関する事。
- (11) 予算、決算及び経理に関する事。
- (12) 消防事務の企画及び事務管理に関する事。
- (13) 消防用財産の管理に関する事。
- (14) 組織及び制度に関する事。
- (15) 統計に関する事。
- (16) 他の課に属さない事。

予 防 課

- (1) 火災の予防に関する事。
- (2) 民間防火組織等の育成及び防火思想の普及に関する事。
- (3) 予防査察及び指導に関する事。
- (4) 広報及び広聴に関する事。
- (5) 罹災証明等に関する事。
- (6) 統計に関する事。
- (7) 防火管理者及び危険物取扱者に関する事。
- (8) 火災原因及び損害の調査に関する事。
- (9) 建築確認等の同意に関する事。
- (10) 消防用設備等の検査及び指導に関する事。
- (11) 消防対象物（危険物製造所等を除く）の使用の届出等に関する事。
- (12) 火災予防条例に基づく届出等に関する事。
- (13) 火気使用設備及び器具に関する事。
- (14) 危険物製造所等の許認可に関する事。
- (15) 危険物製造所等の火災予防措置に関する事。
- (16) 少量危険物、指定可燃物等の火災予防措置に関する事。
- (17) 液化石油ガス貯蔵取扱施設の保安上の措置に関する事。
- (18) 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
- (19) 防火協力団体に関する事。

警 防 課

- (1) 災害現場活動の指揮に関する事。
- (2) 出場隊の運用・安全管理に関する事。

- (3) 災害情報の収集・管理に関すること。
- (4) 現場の観察及び効果並びに評価に関すること。
- (5) 警防計画及び演習、訓練に関すること。
- (6) 核燃料物質及び放射性同位元素、劇物、毒薬等の貯蔵取扱の届出に関すること。
- (7) 消防の相互応援に関すること。
- (8) 水火災その他災害出動及び連絡調整並びにこれらによる被害調査等に関すること。
- (9) 消防技術の研究及び指導に関すること。
- (10) 消防の教養、訓練等に関すること。
- (11) 地理水利の調査及び保守に関すること。
- (12) 都市計画等の消防施設設置に関すること。
- (13) 車両の安全運転管理及び交通事故に関すること。
- (14) 消防機械器具の整備及び管理に関すること。
- (15) 消防油脂類、消火薬剤及び消防用資器材の管理等に関すること。
- (16) 救助及び潜水業務に関すること。
- (17) 統計に関すること。
- (18) 水防事務に関すること。

救急課

- (1) 救急業務に係る調査及び研究に関すること。
- (2) 救急資器材、医薬品等の整備及び管理に関すること。
- (3) 救急車両の配備、維持管理等に関すること。
- (4) 救急活動技術の研究及び指導訓練に関すること。
- (5) 医療機関その他関係機関との連絡調整に関すること。
- (6) 感染防止に関すること。
- (7) ドクターヘリ等運用に関すること。
- (8) 茨城 DMAT 運用に関すること。
- (9) 救急要請受付時の口頭指導に関すること。
- (10) 患者等搬送事業に関する指導及び認定に関すること。
- (11) 応急手当普及業務に関すること。
- (12) 稲敷地区メディカルコントロール協議会に関すること。
- (13) 統計に関すること。
- (14) その他救急業務に関すること。

通信指令課

- (1) 消防緊急システムの企画、調整及び運営管理に関すること。
- (2) 通信技術の研究及び指導に関すること。
- (3) 出動指令に関すること。
- (4) 通信統制に関すること。
- (5) 各種災害関係情報の収集及び伝達に関すること。
- (6) 消防及び救急の相互応援指令に関すること。
- (7) 防災行政無線に関すること。
- (8) 緊急通報システムに関すること。
- (9) その他通信指令事務に関すること。

消 防 署 ・ 分 署 事 務 分 掌

総 務 課

- (1) 公印の管守に関する事。
- (2) 文書に関する事。
- (3) 職員の研修及び訓練に関する事。
- (4) 職員の福利厚生及び健康管理に関する事。
- (5) 職員の服務、規律、願及び届に関する事。
- (6) 経理に関する事。(分署を除く。)

予 防 課

- (1) 火災予防思想の普及に関する事。
- (2) 予防査察及び指導に関する事。
- (3) 建築確認等の同意及び消防用設備等の検査に関する事。
- (4) 危険物、少量危険物、指定可燃物等の規制及び当該施設の査察に関する事。
- (5) 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- (6) 統計に関する事。
- (7) 防火管理者、消防設備士及び危険物取扱者に関する事。
- (8) 消防諸証明に関する事。
- (9) 防火協力団体に関する事。

警 防 課

- (1) 火災その他の災害の警戒及び防ぎょ活動(以下「消防活動」という。)に関する事。
- (2) 警防活動技術等の研修及び訓練に関する事。
- (3) 消防活動上支障となる物質等の調査及び防災指導に関する事。
- (4) 救急活動との連携に関する事。
- (5) 地理及び水利の調査に関する事。
- (6) 消防車両、機械器具、装備、資材等の点検整備及び保全に関する事。
- (7) 救助活動に関する事。
- (8) 救助技術の研修及び訓練に関する事。
- (9) 統計に関する事。
- (10) 消防団との連携に関する事。
- (11) 他の関係機関との連絡調整に関する事。

救 急 課

- (1) 救急活動に関する事。
- (2) 救急技術等の研修及び訓練に関する事。
- (3) 警防活動との連携に関する事。
- (4) 統計に関する事。
- (5) 医療機関その他関係機関との連絡調整に関する事。
- (6) 救急車両、資機材、医薬品等の点検管理に関する事。

消防本部・消防署所庁舎一覧表

名称	区分	所在地	建物構造	建物面積	竣工年月日
消防本部		龍ヶ崎市 3571番地の1	鉄筋コンクリート造 3階建	土地 917.50 m ² 庁舎 970.21 m ² 倉庫 67.16 m ² 車庫 22.38 m ²	昭和56年3月27日
龍ヶ崎消防署		龍ヶ崎市 1759番地	鉄骨造 2階建	土地 4,918.00 m ² 庁舎 1,967.64 m ² 防災倉庫 55.78 m ²	平成18年3月15日
龍ヶ崎消防署 新河分署		河内町長竿 5765番	鉄骨造 2階建	土地 4,384.00 m ² 庁舎 719.79 m ² 倉庫 138.00 m ² 防災倉庫 53.09 m ²	平成24年3月24日
龍ヶ崎消防署 西部出張所		龍ヶ崎市馴柴町 1区23番地の2	鉄筋コンクリート造 平家建	土地 1,490.00 m ² 庁舎 319.75 m ²	昭和62年3月12日
牛久消防署		牛久市栄町 4丁目1番地	鉄筋コンクリート造 2階建	土地 2,470.99 m ² 庁舎 817.38 m ²	昭和51年4月2日 昭和56年12月増築 平成23年1月増築
牛久消防署 東部出張所		牛久市久野町 798番地1	鉄骨造 平家建	土地 2,477.14 m ² 庁舎 575.00 m ² 防災倉庫 59.60 m ²	平成21年3月29日
いなほ消防署		稲敷市犬塚 1570番地2	鉄骨造 2階建	土地 11,697.45 m ² 庁舎 1,868.26 m ² 防災倉庫 350.00 m ² 訓練塔(5階建) 180.00 m ²	平成27年3月30日
いなほ消防署 桜東分署		稲敷市上須田 355番1	鉄骨造 平家建	土地 5,578.00 m ² 庁舎 650.50 m ² 倉庫 100.00 m ² 防災倉庫 52.67 m ²	平成22年2月11日
阿見消防署		阿見町若栗 3337番地	鉄筋コンクリート造 2階建	土地 4,402.00 m ² 庁舎 1,358.83 m ² 訓練塔A 96.00 m ² 訓練塔B 121.00 m ²	昭和58年7月10日
利根消防署		利根町横須賀 1163番地	鉄骨造 2階建	土地 5,184.95 m ² 庁舎 1,039.59 m ² 訓練施設 55.33 m ² 防災倉庫 60.91 m ²	令和5年10月27日

消 防 職 員 配 置 状 況

令和6年4月1日現在

所 属		階 級									計
		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	
消 防 本 部	消 防 長	1									1
	消 防 次 長		1								1
	総 務 課		1	2	3		2				8
	予 防 課		1	1	3	2					7
	警 防 課		★1	2	9	2					14
	救 急 課			1	2	2					5
	通 信 指 令 課			2	9	3	3				17
	小 計	1	4	8	26	9	5				53
龍ヶ崎消防署			1	1	9	14	11	11	16		63
新河分署				1	4	5	5	8	2		25
西部出張所					3	4	3	3	3		16
小 計			1	2	16	23	19	22	21		104
牛久消防署			1	1	10	14	10	9	18		63
東部出張所					2	5	3	3	3		16
小 計			1	1	12	19	13	12	21		79
いなほ消防署				2	8	12	9	9	15		55
桜東分署				1	3	6	6	6	3		25
小 計				3	11	18	15	15	18		80
阿見消防署			1	1	10	10	10	9	15		56
利根消防署				2	7	4	7	4	3		27
合 計		1	7	17	82	83	69	62	78		399

★ 消防次長を兼務

※ 再任用職員5名、派遣等職員9名を除く。

消防職員階級別勤続年数

令和6年4月1日現在

階級 勤続年数	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
1 年未満								10		10
1 年以上								7		7
2 "								13		13
3 "								22		22
4 "							7	12		19
5 "							11	10		21
6 "						2	10	3		15
7 "						4	16	1		21
8 "						2	10			12
9 "						11	5			16
10 "						15				15
11 "					4	10	1			15
12 "					2	7	1			10
13 "					2	3				5
14 "					6	2				8
15 "					9	2				11
16 "				1	9	3				13
17 "				1	3					4
18 "										
19 "				4	2					6
20 "				1	2	1				4
21 "										
22 "				1	1					2
23 "				3	3	2				8
24 "				2	2					4
25 "				3	6	1				10
26 "				2	9	1				12
27 "				8	6	2				16
28 "				17						17
29 "				7	5					12
30 "				10	5					15
31 "				1						1
32 "			4	6	2	1	1			14
33 "		1	1	10	4					16
34 "		1								1
35 "										
36 "										
37 "	1	5	11	5						22
38 "										
39 "										
40 "			1							1
41 "										
42 "					1					1
計	1	7	17	82	83	69	62	78		399
平均勤続年数	37.0	36.0	35.8	28.4	21.7	12.3	7.0	2.8		16.4

※ 再任用職員5名、派遣等職員9名を除く。

消防職員階級別年齢

令和6年4月1日現在

年齢	階級	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
18	歳								3		3
19	歳								3		3
20	歳								3		3
21	歳								7		7
22	歳								9		9
23	歳								10		10
24	歳							4	12		16
25	歳							8	14		22
26	歳							13	12		25
27	歳						2	16	3		21
28	歳						7	11	2		20
29	歳						3	3			6
30	歳						6	2			8
31	歳					1	8	1			10
32	歳						7				7
33	歳					2	9	3			14
34	歳					3	9				12
35	歳					3	4				7
36	歳					4	3				7
37	歳					7					7
38	歳					4					4
39	歳					4	2				6
40	歳					8					8
41	歳				2		1				3
42	歳				2	2					4
43	歳				2	5	1				8
44	歳				1	2	2				5
45	歳				4	4	2				10
46	歳				7	6	1				14
47	歳				7	9	1				17
48	歳				14	4					18
49	歳				7	1					8
50	歳			1	12	5					18
51	歳				4	4	1	1			10
52	歳				3	2					5
53	歳			1	8	1					10
54	歳			1	2	1					4
55	歳		1	6	6						13
56	歳			6							6
57	歳		1	1							2
58	歳		2	1	1						4
59	歳	1	3								4
60	歳					1					1
計		1	7	17	82	83	69	62	78		399
平均年齢		59.0	57.9	55.2	49.0	43.0	33.7	27.5	23.5		37.2

※ 再任用職員5名、派遣等職員9名を除く。

職員教育研修・研修実施状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

機 関	区 分	消 防 士	消 防 副 士 長	消 防 士 長	消 防 司 令 補	消 防 司 令	司 令 長 以 上	合 計
消防大学校	幹部科					1		1
	上級幹部科						1	1
	査察マネジメントコース				1			1
	高度救助・特別高度救助コース				1			1
	女性活躍推進コース			1				1
茨 城 県 立 消 防 学 校	初任科	7						7
	警防科			2				2
	特殊災害科				2			2
	救急科	7	2					9
	救助科		2	1				3
	水難救助課程			1				1
	ポンプ操法指導者研修会			1	1			2
	基本特定行為再講習		5	9	3			17
救急救命研修所	救急救命士研修		1					1
	指導救命士研修					1		1
その他機関	気管挿管実習		3	3				6
	救命士就業前研修	5	2					7
	MCLS講習		1	4	4	3		12
	JPTECプロバイダー講習	14	2					16
	BLS講習	5	1					6
	PEARS講習		3					3
	スイフトウォーターレスキュー				2			2
	NIRS放射線事故初動セミナー				2			2
	衛生管理者受験講習会				1	2		3
	メンタルヘルスマネジメント実践研修会					2		2
	潜水技術研修		1	1				2
	原子力防災基礎研修		1	2	1	1		5
	フルハーネス型墜落制止器具特別教育			5				5

組 合 予 算

1 令和6年度稲敷地方広域市町村圏事務組合一般会計予算額

歳 入 (千円)			構成比 (%)	歳 出 (千円)			構成比 (%)
分賦金及び負担金	4,120,680	96.01	議 会 費	3,870	0.09		
使用料及び手数料	7,360	0.17	総 務 費	85,606	2.00		
国庫支出金	45,000	1.05	消 防 費	3,941,789	91.84		
県支出金	5,900	0.14	公 債 費	259,715	6.05		
財産収入	9	0.00	予 備 費	900	0.02		
寄付金	1	0.00					
繰越金	10,000	0.23					
諸収入	1,930	0.05					
組合債	101,000	2.35					
合 計	4,291,880	100	合 計	4,291,880	100		

2 人口・世帯当りの消防費

区 分	消 防 予 算 (千円)	一人当りの 消防費(円)	一世帯当りの 消防費(円)	備 考	
				人 口	世 帯
令和2年度	4,192,771	14,647	35,965	286,249	116,577
令和3年度	3,795,305	13,335	32,182	284,612	117,932
令和4年度	3,838,172	13,513	32,302	284,034	118,818
令和5年度	4,038,968	14,289	33,549	282,662	120,390
令和6年度	3,941,789	14,013	32,316	281,288	121,975

相 互 応 援 協 定 状 況

締 結 先		締 結 年 月 日
茨 城 県	取 手 市 消 防 本 部	昭和57年7月6日
	つくば市消防本部	昭和58年9月26日
	茨城県広域	平成元年4月1日
	茨城県高速自動車道等関係消防本部	平成19年3月10日
	土浦市消防本部	平成27年9月1日
	鹿行広域事務組合消防本部	平成30年3月5日
	常総地方広域市町村圏事務組合消防本部	平成30年3月8日
千 葉 県	我孫子市消防本部	昭和57年1月1日
	栄町消防本部	平成18年3月6日
	香取広域市町村圏事務組合消防本部	平成18年8月29日
	成田市消防本部	平成21年10月30日
	千葉県首都圏中央連絡自動車道関係消防本部	平成27年4月12日
	印西地区消防組合消防本部	平成31年2月27日

予 防

INASHIKI FIRE PROTECTION DISTRICT

機動査察隊の活動

昨年度の建物火災 65 件のうち約 30%の 20 件が防火対象物で発生した火災でした。

機動査察隊は、専門的知識及び技術を持った隊員で編成され、防火対象物で発生した火災に対して特別査察を実施します。法令違反の是正及び火災危険等の排除を行い、火災の再発防止を図ることを目的としています。

迅速かつ効果的な査察を行い、火災を防止することで圏域住民の安心・安全の確保に努めます。



民間防火組織の活動

幼年消防クラブでは、火災・地震を想定した避難訓練を毎月実施するなど、防火思想の育成に取り組み、女性防火・防災クラブでは、火災予防運動週間の機会をとらえて、広報活動に取り組みました。

新型コロナウイルス感染症が 5 類へと移行され、少しずつ以前の日常を取り戻しつつある中で、新型コロナウイルス感染症によりモノクロになった世界を、民間防火組織の活気溢れる活動により、色を取り戻しさらに以前の日々となるよう、防火思想の育成・普及に取り組んで参ります。



市町村別危険物施設状況

令和6年4月1日現在

施設別 市町村別	製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	合 計
龍ヶ崎市	6	36	25	1	28		23	4	32	22	177
牛久市	2	35	13		16		23	3	25	19	136
稲敷市	5	39	41	3	38	4	20	14	42	29	235
阿見町	7	57	57		24		17	78	28	37	305
利根町		1			3		3		5	4	16
河内町		4	3		4		3	1	9	5	29
美浦村	1	11	5	2	4		6		12	9	50
合計	21	183	144	6	117	4	95	100	153	125	948

危険物製造所等許可状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

施設別 区分	製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	合 計
設置許可	2	3	5		1		6	3	1	3	24
変更許可	19	2	11	2	3		7		18	17	79
完成検査	21	7	15	2	5		13	2	18	24	107
合計	42	12	31	4	9		26	5	37	44	210

危険物規制事務等手数料

令和5年4月1日～令和6年3月31日

設置許可 手数料	変更許可 手数料	完成検査 手数料	タンク水圧 (水張) 手数料	仮使用手数料	仮貯蔵手数料	仮取扱手数料	合計
667	1,933	1,342	77	259		59	4,337

(単位：千円)

市町村別防火対象物現況

令和6年4月1日現在

防火対象物（令別表第一）		市町村別		龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計	
		龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計			
(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	4	3	3	2				1	13	
	ロ	公会堂又は集会場	32	52	36	45	9	8	17		199	
(2)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの										
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	4	9	1					18	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等										
	ニ	カラオケボックス等	2	3		1					6	
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの	2			1					3	
	ロ	飲食店	50	40	33	23	1	2			149	
(4)		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	104	106	55	64	11	5	11		356	
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	10	6	11	2	1			2	32	
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	628	569	38	364	13	6	81		1,699	
(6)	イ	(1)	内科、整形外科等の特定診療科名を有し、療養病床又は一般病床を有する病院（消火活動を適切に実施できる体制を有するものを除く。）	1	4	1				1	7	
		(2)	内科、整形外科等の特定診療科名を有し、4人以上の患者を入院させることができる診療所			1	1				2	
		(3)	(1)を除く病院、(2)を除く患者を入院させることができる診療所又は入所施設を有する助産所	8	1	9	10					28
		(4)	入院施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所	24	34	7	26	7		4		102
	ロ	(1)	老人短期入所施設、養護老人ホーム等（避難が困難な要介護者を主として入所させるもの。）	37	33	11	14	6	5	8		114
		(2)	救護施設									
		(3)	乳児院									
		(4)	障害者入所施設									
		(5)	障害者支援施設等（避難が困難な障害者等を主として入所させるもの。）	3	10	2	1	3	1	4		24
	ハ	(1)	老人デイサービス、軽費老人ホーム、老人福祉センター等（ロ(1)を除く。）	6	9	12	12	2		3		44
		(2)	更生施設									
		(3)	助産所、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等	23	24	9	18	3	3	2		82
		(4)	児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等	5	2	1	2					10
		(5)	身体障害者福祉センター、地域活動支援センター、障害者支援施設（ロ(5)を除く。）等	13	16	8	9		2	5		53
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	4	10	4	5	3		9		35	
	(7)		小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校	79	72	42	62	18	3	10		286
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	2	4	1	2	2		1		12	
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場	2	1	1						4	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場										
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客用に限る。）	1	1							2	
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	17	15	8	6	7		1		54	
(12)	イ	工場又は作業場	233	142	359	180	30	74	68		1,086	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ										
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場	22	15	37	17	1	4	15		111	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	3			2					5	
(14)		倉庫	174	121	275	161	25	61	82		899	
(15)		前各項に該当しない事業場	258	249	232	218	29	70	252		1,308	
(16)	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されるもの	121	150	33	46	5	4	7		366	
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	60	82	25	18	3	3	12		203	
(17)		重要文化財、重要有形民族文化財等	3	2	6	1	3				15	
合 計			1,935	1,780	1,269	1,314	182	251	596		7,327	

法 届 出 状 況

届出種別	市町村別								
	龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計	
消防用設備等着工届	50	32	51	44	11	8	55	251	
消防用設備等設置届	211	136	122	160	31	33	44	737	
防火管理者選任(解任)届	127	108	49	103	15	11	22	435	
統括防火管理者選任(解任)届									
防災管理者選任(解任)届	1	2						3	
統括防災管理者選任(解任)届									
消防計画書届	181	145	75	125	14	16	34	590	
全体の消防計画書届出(統括防火)	1							1	
防災管理に係る消防計画書	1							1	
全体の消防計画書届出(統括防災)									
自衛消防組織設置届(変更)	1			1				2	
圧縮アセチレン貯蔵取扱	2	3		14			1	20	
無水硫酸貯蔵取扱									
液化石油ガス貯蔵取扱	22	16	3	1	3	2		47	
生石灰貯蔵取扱						1		1	
毒物貯蔵取扱		2						2	
劇物貯蔵取扱	1							1	
消防用設備等点検報告書	616	668	442	343	74	79	105	2,327	
防火対象物点検結果報告書	73	54	27	21	8	3	7	193	
防災管理定期点検結果報告書	1	1	1	4	1		1	9	
本 部 受 付	消防用設備等着工届	5	3	6	11				25
	消防用設備等設置届	8	6	14	16				44
	消防用設備等特例申請書								
	表示マーク交付(更新)申請書								
	表示制度対象外施設申請書								
	製造所等設置許可申請	1			7			1	9
	製造所等変更許可申請	20		30	15			4	69
	製造所等仮使用承認申請	20		17	15			3	55
	製造所等完成検査申請	10		10	8			2	30
	危険物規則に関する届等	18	3	19	26	1		7	74
合計	1,370	1,179	866	914	158	153	286	4,926	

条 例 届 出 状 況

市町村別 届出種別		龍	牛	稲	阿	利	河	美	合
		ヶ	久	敷	見	根	内	浦	計
		崎	市	市	町	町	町	村	
		市							
防火対象物使用開始届		67	47	30	58	11	6	11	230
炉		15	2						17
厨房設備				1				1	2
温風暖房機									
ボイラー・給湯湯沸設備		11	8	5	3		5	2	34
乾燥設備		19	6	5					30
サウナ設備		1							1
ヒートポンプ冷暖房		1							1
火花を生ずる設備									
放電加工機									
変電設備		15	12	10	18	3	2	6	66
急速充電設備					1				1
発電設備		3		2	3	1			9
蓄電設備		4	1	1	4		2	4	16
ネオン管設備									
水素ガスを充填する気球									
火災と紛らわしい行為		38	39	35	11	13	11	12	159
煙火打ち上げ・仕掛け		13	12	6	4	3	19	1	58
催物開催		6	2	3	2		1	3	17
水道の断水・減水									
道路路工事		372	247	162	327	44	48	82	1,282
露店の開設		36	34	12	15	10	4	6	117
指定洞道等の届出									
少量 指定 可燃 物	少量危険物貯蔵取扱	11	6	7	18	2	6	2	52
	移動タンク貯蔵取扱届								
	可燃性固体類	1							1
	石炭・木炭類			1					1
	可燃性液体類	1		1					2
	合成樹脂類	2	2	1	1				6
綿花・ぼろ・紙くず等			3				7	10	
合計		616	418	285	465	87	111	130	2,112

中高層建築物

令和6年4月1日現在

階 別		防火対象物（令別表第一）	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	計		
(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	1													1		
	ロ	公会堂又は集会場	4													4		
(2)	イ	キャパレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの																
	ロ	遊技場又はダンスホール	1													1		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等																
	ニ	カラオケボックス、その他遊興のための個室等																
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの																
	ロ	飲食店	2													2		
(4)		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	6													6		
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	7	6	2				1		1					17		
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	243	92	92	26	11	6	2	2	3	3	5	3	5	493		
(6)	イ	(1) 内科、整形外科等の特定診療科名を有し、療養病床又は一般病床を有する病院（消火活動を適切に実施できる体制を有するものを除く。）	2	3	1		2	1									9	
		(2) 内科、整形外科等の特定診療科名を有し、4人以上の患者を入院させることができる診療所																
		(3) (1)を除く病院、(2)を除く患者を入院させることができる診療所又は入所施設を有する助産所	15		4	1	1											21
		(4) 入院施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所	2	2														4
	ロ	(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム等（避難が困難な要介護者を主として入所させるもの。）	12	5	1													18
		(2) 救護施設																
		(3) 乳児院																
		(4) 障害者入所施設																
		(5) 障害者支援施設等（避難が困難な障害者等を主として入所させるもの。）																
	ハ	(1) 老人デイサービス、軽費老人ホーム、老人福祉センター等（ロ(1)を除く。）	1	1														2
		(2) 更生施設																
		(3) 助産所、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等																
		(4) 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等																
		(5) 身体障害者福祉センター、地域活動支援センター、障害者支援施設（ロ(5)を除く。）等																
	ニ	幼稚園、盲学校、聾学校又は養護学校	3														3	
	(7)		小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校	78	22	4	2	4	1									111
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの																
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場																
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場																
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客用に限る。）																
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	1		2												3	
(12)	イ	工場又は作業場	44	13	6	1				1							65	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ																
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場	2	1													3	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫																
(14)		倉庫	2	1	2												5	
(15)		前各項に該当しない事業場	62	18	8	4		2									94	
(16)	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されるもの	73	9	7	9	1	2			1			1			103	
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	64	16	11	2	2				1						96	
(17)		重要文化財、重要有形民族文化財等																
合 計			625	189	140	45	21	12	3	5	4	3	6	3	5	1,061		

消防同意事務状況

市町村別		龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計	
防火対象物（令別表第一）										
(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場								
	ロ	公会堂又は集会場		1	2				3	
(2)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの								
	ロ	遊技場又はダンスホール								
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等								
	ニ	カラオケボックス等								
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの			1				1	
	ロ	飲食店	1		1	2		1	5	
(4)		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	1	1	1	7			10	
(5)	イ	旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの			1				1	
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	3	3	3	4	1		14	
(6)	イ	(1) 内科、整形外科等の特定診療科名を有し、療養病床又は一般病床を有する病院（消火活動を適切に実施できる体制を有するものを除く。）								
		(2) 内科、整形外科等の特定診療科名を有し、4人以上の患者を入院させることができる診療所								
		(3) (1)を除く病院、(2)を除く患者を入院させることができる診療所又は入所施設を有する助産所	1		1					2
		(4) 入院施設を有しない診療所又は入所施設を有しない助産所	2							2
	ロ	(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム等（避難が困難な要介護者を主として入所させるもの。）	2			1				3
		(2) 救護施設								
		(3) 乳児院								
		(4) 障害者入所施設								
	ハ	(5) 障害者支援施設等（避難が困難な障害者等を主として入所させるもの。）								
		(1) 老人デイサービス、軽費老人ホーム、老人福祉センター等（ロ(1)を除く。）								
		(2) 更生施設								
		(3) 助産所、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等	1							1
		(4) 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等								
	ニ	幼稚園又は特別支援学校								
(7)		小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校		1		1		1	3	
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの								
(9)	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する公衆浴場								
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場								
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客用に限る。）								
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	1	1	1				3	
(12)	イ	工場又は作業場	7		7	4		4	22	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
(13)	イ	自動車庫又は駐車場	2	1		2	1		6	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
(14)		倉庫	12	3	12	12	1		40	
(15)		前各項に該当しない事業場	9	12	17	4	2	2	46	
(16)	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されるもの	1		1				2	
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	1	6					7	
(17)		重要文化財、重要有形民族文化財等								
合 計			46	29	47	39	2	4	8	175

民間防火組織一覽

1 幼年消防クラブ

令和6年4月1日現在

市町村名	クラブ名	結成年月日	構成人員		
			男	女	計
龍ヶ崎市	龍ヶ崎文化幼稚園幼年消防隊	昭和59年11月27日	11	9	20
〃	龍ヶ崎つばめ保育園幼年消防隊（休園）	平成15年6月2日	—	—	—
〃	ながと夢認定こども園幼年消防クラブ	平成23年9月1日	20	21	41
〃	しらはね認定こども園幼年消防クラブ	平成23年9月1日	11	14	25
牛久市	うしく文化認定こども園幼年消防隊	昭和59年7月1日	11	10	21
〃	牛久幼稚園幼年消防クラブ	昭和61年9月13日	24	20	44
〃	ひたち野牛久幼稚園幼年消防クラブ	平成15年5月26日	11	9	20
阿見町	阿見認定こども園幼年消防クラブ	昭和61年8月1日	48	51	99
〃	荒川沖幼稚園幼年消防クラブ	昭和61年9月2日	5	13	18
〃	中郷保育所幼年消防クラブ	昭和61年9月2日	6	16	22
〃	二区保育所幼年消防クラブ	昭和61年9月1日	11	7	18
〃	南平台保育所幼年消防クラブ	平成15年4月1日	12	8	20
〃	阿見みどり幼稚園幼年消防クラブ	昭和63年4月1日	34	35	69
〃	ふたば幼稚園幼年消防クラブ	昭和63年4月1日	19	27	46
〃	あゆみ保育園幼年消防クラブ	平成13年9月4日	13	12	25
〃	阿見ひかり保育園幼年消防クラブ	平成22年4月1日	8	14	22
〃	さくら保育園幼年消防クラブ	平成25年11月1日	14	12	26
利根町	利根大和幼稚園幼年消防クラブ	昭和59年12月1日	4	4	8
合 計			262	282	544

2 少年消防クラブ

令和6年4月1日現在

市町村名	クラブ名	結成年月日	構成人員		
			男	女	計
龍ヶ崎市	龍ヶ崎市立城西中学校少年消防クラブ	平成7年6月1日	2	14	16
〃	龍ヶ崎市立龍ヶ崎中学校少年消防隊（休部）	令和4年4月1日	—	—	—
合 計			2	14	16

3 女性防火・防災クラブ

令和6年4月1日現在

市町村名	クラブ名	結成年月日	構成人員
龍ヶ崎市	龍ヶ崎市婦人防火クラブ連絡協議会 根町・田町・横町地区婦人防火クラブ 新町・米町地区婦人防火クラブ 下町・砂町地区婦人防火クラブ 上町・高砂・直鮎地区婦人防火クラブ 八原地区婦人防火クラブ 馴柴地区婦人防火クラブ 馴馬・川原代地区婦人防火クラブ 北文間地区婦人防火クラブ	平成元年9月27日	48
牛久市	牛久市松ヶ丘婦人消防隊	平成7年7月1日	4
合 計			52

警 防

INASHIKI FIRE PROTECTION DISTRICT

消防機動力

消防活動に欠かせない車両などの消防機械は、水槽付消防ポンプ車や救急車のほか、化学消防ポンプ車、梯子付消防ポンプ車、救助工作車、支援車などの特殊消防自動車、その他の車両、トライアルバイク、消防舟艇を管内に配置しています。

<p>化学消防ポンプ車 3台</p>  <p>化学消火薬剤を混合するため、1,500L の水槽と 500L の薬液槽があり、泡放射が可能になっています。放水銃、耐熱服等、様々な資器材が装備されているほか、放水銃の搭載により大量放水ができるようになっています。</p>	<p>梯子付消防ポンプ車 2台</p>  <p>中高層建物など高所での消火活動や、人命救助に使用されます。梯子は長さ 35m 級が 1 台、20m 級が 1 台配置されています。35m 級の梯子車は、先端が屈折し、高層ビルのフェンスや手すりなどに囲まれた屋上でのスムーズな救助活動が可能になっています。</p>	<p>救助工作車 3台</p>  <p>火災、交通事故、水難事故等の様々な現場において、人命救助活動に使用されます。特に、交通事故などで車両に閉じ込められた人を救助することが多く、クレーン、ウィンチ、油圧救助器具等を装備しています。</p>
<p>指揮車 7台</p>  <p>災害現場で指揮を執る「指揮隊」が搭乗し運用します。出場と同時に、現場の詳細、出場隊の状況など多くの情報を取り入れ、的確な指揮命令を下すための資器材、通信機器等を装備しています。</p>	<p>支援車 1台</p>  <p>後方支援用として、多くの機能を有し、大規模災害・広域応援などの多数傷病者が発生した救急現場や長時間活動が必要となる火災現場、過酷な救助活動が強いられる現場等で支援活動する車両です。</p>	<p>資機材搬送車 3台</p>  <p>大規模災害、特殊災害、水難事故等の災害種別に応じて、必要な資機材を現場へ迅速に搬送することができます。写真の車両には、最大荷重 1,000kg の昇降装置が装備されており、少人数で荷物の積み下ろしができます。</p>

<p>水槽付消防ポンプ車 11台</p>  <p>火災現場において主力となり、2,000ℓの水を積載し、消火栓や防火水槽を利用することなく、消火活動を行うことができます。 ※CAFSを使用することで、少ない水での消火活動が可能となります。(一部CAFS未装備車有)</p>	<p>消防ポンプ車 10台</p>  <p>主に水槽付消防ポンプ自動車に水を送る中継車として使用されます。小型のため、狭隘地では火災現場へ最接近し、※CAFSと600ℓの水槽の水を使用し、直ちに消火することができます。更に、13mブーム付き多目的消防ポンプ車も1台配備し、高所からの放水も可能となります。(一部CAFS、水槽未装備車有)</p>	<p>高規格救急車 18台</p>  <p>救急救命士や救急隊員が、傷病者に対し救急活動を行うための車内空間と、救急救命処置に必要な救急資器材、固定装置、防振架台等を装備し、救急処置拡大に対応できる構造になっています。</p>
<p>トライアルバイク 15台</p>  <p>オフロードタイプの二輪車で、地震などの大規模災害時には、通行障害や狭隘な道路への進入も可能であり、迅速な被害調査、状況把握等を行うことができます。</p>	<p>救助ボート 8艇</p>  <p>河川の瓦礫や浅瀬などボートに穴が空くような環境下でも、硬質ウレタン注入仕様のため、空気漏れで沈む事が無く、確実な水難活動が可能なおボートです。</p>	<p>水上バイク 2艇</p>  <p>河川・湖沼にて発生した水難事故等において、迅速な救助及び検索活動を行います。</p>

※CAFSとは、水に少量の消火薬剤を加え、そこへ圧縮空気を送り込むことにより発泡させる装置で、水の表面積を広げることで効率良く消火することができます。

- 車両の更新基準 特殊車（化学車、梯子車、救助工作車）20年
消防ポンプ車 15年
救急車 8年

この基準を基に走行距離、出場件数、性能維持、修繕履歴等を総合的に検討し、短縮又は延長を判断し更新しております。

消 防 車 両 等 の 配 置 状 況

令和6年4月1日現在

所属	車 種 別	登 録 番 号	車 名 等	型 式	排 気 量	配 置 年 月 日
消 防 本 部	指 揮 車	土 830 さ 1801	ト ヨ タ	CBF-TRH226K改	2,690	H30.3.10
	指 揮 車	土 800 さ 1902	ニ ッ サ ン	DBA-NT32	1,990	R1.9.17
	支 援 車	土 830 す 1722	日 野	TKG-GD7JKAG	6,400	H29.11.1
	連 絡 車 (総務)	土 502 と 697	ト ヨ タ	6AA-ZWR80G	1,790	R3.7.1
	連 絡 車 (総務)	土 502 ち 3161	ト ヨ タ	DAA-NKE165G	1,490	H30.8.1
	連 絡 車 (予防)	土 300 ひ 6447	ニ ッ サ ン	UA-RC24	2,480	H15.9.30
	連 絡 車 (予防)	土 331 も 2013	ト ヨ タ	DAA-ZVW41W	1,790	H25.9.26
	連 絡 車 (予防)	土 502 な 3594	ト ヨ タ	6AA-MXPK10	1,490	R5.3.1
	連 絡 車 (救急)	土 480 さ 5980	ダ イ ハ ツ	3BD-S321V	650	R3.10.1
	連 絡 車 (警防)	土 480 す 3745	ダ イ ハ ツ	3BD-S700V	650	R5.9.1
	連 絡 車 (警防)	土 501 ふ 9485	ト ヨ タ	DBA-ZRR70G	1,980	H19.9.14
龍 ヶ 崎 署	化 学 車	土 830 す 1810	日 野	2KG-GX2ABA	5,120	H30.10.15
	救 助 工 作 車	土 830 さ 2010	日 野	BDG-GX7JGWA改	6,400	H22.2.22
	水 槽 付 消 防 ポ ンプ 車	土 830 さ 1631	日 野	SDG-GD7JGAA改	6,400	H28.9.13
	消 防 ポ ンプ 車	土 830 す 50	日 野	SKG-XZU685M	4,000	H24.2.2
	消 防 ポ ンプ 車	土 830 さ 1751	日 野	TKG-XZU685M	4,000	H29.12.13
	高 規 格 救 急 車	土 830 さ 1760	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	H29.10.17
	高 規 格 救 急 車	土 830 さ 1665	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	H28.11.29
	指 揮 車	土 830 さ 1680	ト ヨ タ	CBF-TRH200K	1,990	H28.1.21
	機 動 調 査 車	土 800 さ 4434	ニ ッ サ ン	KG-VWMGE24	3,150	H12.9.21
	査 察 車	土 480 う 155	ス バ ル	LE-TV1	650	H18.7.11
	資 機 材 搬 送 車	土 830 せ 1220	日 野	TKG-XZU720M	4,000	H24.10.29
	水 防 資 機 材 搬 送 用 ト ラ ッ ク	土 430 ち 119	ト ヨ タ	ABF-TRY230	1,990	H22.2.24
	マ イ ク ロ バ ス	土 200 さ 1102	ト ヨ タ	BDG-XZB51	4,000	H20.7.25
	非 常 用 救 急 車	土 830 さ 1372	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	H25.12.3
ボ ー ト ト レ ー ラ ー	土 800 る 1729	シ ー マ リ ン ト レ ー ラ	—	—	R3.7.12	
新 河 分 署	化 学 車	土 830 さ 2012	日 野	LKG-FH1ALAA改	8,860	H24.2.15
	水 槽 付 消 防 ポ ンプ 車	土 830 さ 1537	日 野	SDG-GD7JGAA改	6,400	H27.9.16
	消 防 ポ ンプ 車	土 830 さ 1457	日 野	TKG-XZU685M	4,000	H26.2.12
	高 規 格 救 急 車	土 830 さ 2066	ト ヨ タ	3BF-TRH226S	2,690	R2.7.29
	広 報 車	土 800 す 6647	ニ ッ サ ン	DBA-Y12	1,490	H20.1.9
	水 防 資 機 材 搬 送 用 ト ラ ッ ク	土 400 て 5582	ト ヨ タ	ABF-TRY230	1,990	H28.10.3
	非 常 用 救 急 車	土 830 さ 1262	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	H24.12.15
	ボ ー ト ト レ ー ラ ー	土 800 る 1054	シ ー マ リ ン ト レ ー ラ	—	—	H22.8.12
龍 西 所	水 槽 付 消 防 ポ ンプ 車	土 800 は 969	ミ ツ ビ シ	PDG-FL63FX改	7,540	H20.1.22
	高 規 格 救 急 車	土 830 さ 2168	ト ヨ タ	3BF-TRH226S	2,690	R3.7.27
	広 報 車	土 830 さ 2184	ニ ッ サ ン	5BF-VM20	1,590	R3.10.20
牛 久 署	梯 子 車	土 830 さ 2111	日 野	2DG-PR1APJF	8,860	R3.9.17
	水 槽 付 消 防 ポ ンプ 車	土 830 さ 2032	日 野	2KG-GX2ABA	5,120	R2.10.14
	消 防 ポ ンプ 車	土 800 は 1018	日 野	BDG-GD7JGWA改	6,400	H21.2.6
	消 防 ポ ンプ 車	土 830 さ 1453	日 野	TKG-XZU685M	4,000	H26.12.5
	高 規 格 救 急 車	土 830 す 1971	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	R1.9.2
	高 規 格 救 急 車	土 830 さ 2372	ト ヨ タ	3BF-TRH226S	2,690	R5.8.4
	指 揮 車	土 830 さ 1981	ト ヨ タ	CBF-TRH200K	1,990	H31.2.21
	査 察 車	土 501 の 1982	マ ツ ダ	DBA-DY3W	1,340	H18.5.19
	ボ ー ト ト レ ー ラ ー	土 800 る 1083	シ ー マ リ ン ト レ ー ラ	—	—	H23.5.26

消 防 車 両 等 の 配 置 状 況

令和6年4月1日現在

所属	車 種 別	登 録 番 号	車 名 等	型 式	排 気 量	配 置 年 月 日
牛 東 所	水槽付消防ポンプ車	土 800 は 919	ミ ツ ビ シ	PA-FL63FX改	7,540	H19. 2. 21
	高規格救急車	土 830 さ 1867	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	H30. 10. 23
	広 報 車	土 830 さ 1487	ト ヨ タ	CBF-TRH200V	1,990	H26. 12. 17
	非常用消防車	土 800 は 70	ミ ツ ビ シ	KK-FK61HGX	8,200	H12. 1. 17
	非常用救急車	土 830 さ 1569	ト ヨ タ	CBF-TRH226V	2,690	H27. 9. 28
い な ほ 署	梯 子 車	土 88 さ 2156	日 野	KC-FF1JKBA改	7,960	H8. 11. 5
	救助工作車	土 830 せ 2015	日 野	2KG-GX2ABA	5,120	R2. 3. 19
	水槽付消防ポンプ車	土 830 ら 119	日 野	BDG-GX7JGWA改	6,400	H21. 2. 6
	消 防 ポ ン プ 車	土 830 す 54	日 野	BDG-XZU378M	4,000	H23. 1. 7
	高規格救急車	土 830 さ 2262	ト ヨ タ	3BF-TRH226S	2,690	R4. 7. 28
	高規格救急車	土 830 す 2162	ト ヨ タ	3BF-TRH226S	2,690	R3. 7. 27
	非常用救急車	土 800 す 9390	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	H26. 10. 16
	指 揮 車	土 830 さ 1482	ト ヨ タ	CBF-TRH200K	1,990	H26. 1. 16
	査 察 車	土 400 と 6856	ト ヨ タ	5BF-S403M	1,490	R5. 12. 1
	水防資機材搬送用トラック	土 400 て 8804	ト ヨ タ	ABF-TRY230	1,990	H30. 9. 25
	マイクロバス	土 22 す 3673	ト ヨ タ	U-HDB51	4,160	H7. 6. 30
	ボートトレーラー	土 800 る 1092	シーマリンクトレーラ	—	—	H23. 7. 6
	ボートトレーラー	土 800 る 1053	シーマリンクトレーラ	—	—	H22. 8. 4
桜 東 分 署	水槽付消防ポンプ車	土 830 さ 1441	日 野	SDG-GX7JGAA改	6,400	H26. 1. 20
	消 防 ポ ン プ 車	土 830 そ 56	日 野	BDG-XZU378M	4,000	H23. 1. 7
	高規格救急車	土 830 さ 2070	ト ヨ タ	3BF-TRH226S	2,690	R2. 7. 29
	広 報 車	土 830 さ 1890	ト ヨ タ	CBF-TRH200V	1,990	H30. 1. 18
	資機材搬送車	土 800 す 6416	ミ ツ ビ シ	PDG-FE82D	4,890	H19. 7. 6
阿 見 署	多目的消防ポンプ車	土 830 さ 2213	日 野	2DG-FE2ACA	5,120	R4. 10. 26
	化 学 車	土 830 さ 1518	日 野	SDG-GX7JGAA改	6,400	H27. 3. 17
	救助工作車	土 830 た 1717	日 野	SDG-GX7JGAA改	6,400	H29. 3. 9
	資機材搬送車	土 830 さ 1819	日 野	TPG-XZU722M	4,000	H30. 2. 28
	水槽付消防ポンプ車	土 800 は 1024	日 野	BDG-FR1APYA	8,860	H21. 3. 25
	消 防 ポ ン プ 車	土 830 さ 1858	日 野	TKG-XZU685M	4,000	H30. 9. 3
	高規格救急車	土 830 す 2373	ト ヨ タ	3BF-TRH226S	2,690	R5. 8. 4
	高規格救急車	土 830 さ 2274	ト ヨ タ	3BF-TRH226S	2,690	R4. 7. 28
	指 揮 車	土 800 す 8993	ト ヨ タ	DBA-ZRR70G	1,980	H25. 9. 26
	広 報 車	土 880 あ 490	ニ ッ サ ン	EBD-U71V	650	H25. 3. 28
	査 察 車	土 300 て 9567	ト ヨ タ	GF-RZN185W	2,690	H13. 7. 24
	非常用消防車	土 88 さ 2322	日 野	KC-GD1JGBA改	7,960	H10. 1. 5
	非常用救急車	土 800 す 6255	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	H19. 3. 14
	ボートトレーラー	土 800 る 1516	組 立	—	—	H30. 6. 26
	ボートトレーラー	土 800 る 1578	組 立	—	—	R1. 6. 16
利 根 署	水槽付消防ポンプ車	土 830 す 1334	日 野	SDG-GD7JGAA改	6,400	H25. 1. 17
	消 防 ポ ン プ 車	土 830 さ 1655	日 野	TKG-XZU685M	4,000	H28. 9. 28
	高規格救急車	土 830 さ 1463	ト ヨ タ	CBF-TRH226S	2,690	H26. 12. 19
	指 揮 車	土 830 さ 2383	ト ヨ タ	3BF-TRH200K	1,990	R5. 2. 24
	査 察 車	土 480 さ 5061	ダ イ ハ ツ	3BD-S321V	650	R3. 7. 1
	ボートトレーラー	土 800 る 1216	シーマリンクトレーラ	—	—	H25. 8. 23
	水防資機材搬送用トラック	土 400 と 7148	ト ヨ タ	3BF-TRY230	1,990	R6. 2. 26

主 な 消 防 器 具 等

令和6年4月1現在

器 具 名		本 部	消防署	分署	出張所	合 計
救 助 器 具	救 助 ボ ー ト		6	2		8
	救 助 用 水 上 バ イ ク		2			2
	水 難 検 索 用 探 知 機		6	2		8
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー		20	4	2	26
	チ ェ ー ン ソ ー		24	4	2	30
	エ ア ー ソ ー		4			4
	空 気 切 断 機		2			2
	油 圧 ス プ レ ッ タ ー		5	1		6
	油 圧 カ ッ タ ー		5	1		6
	マ ッ ト 型 エ ア ー ジャ ッ キ		4	1		5
	送 排 風 機	1	8			9
	削 岩 機		7			7
	ガ ス 溶 断 機		2			2
	ハ ン マ ー ド リ ル		5			5
	救 命 索 発 射 銃		10			10
	地 中 音 響 探 知 機		2			2
	熱 画 像 直 視 装 置	1	10	2	2	15
	夜 間 暗 視 装 置		2			2
	地 震 警 報 器		1			1
	画 像 探 索 機 I 型		1			1
画 像 探 索 機 II 型		3			3	
簡 易 画 像 探 索 機		1			1	
潜 水 具 一 式		14			14	
可 搬 式 ウ ィ ン チ		11	2	2	15	
保 護 器 具	耐 熱 防 護 服		10	4		14
	耐 電 用 防 護 服		19	5	4	28
	毒 劇 物 防 護 服		19			19
	放 射 線 防 護 服		7			7
	除 染 シ ャ ワ ー		2			2
	空 気 呼 吸 器		100	25	11	136
	酸 素 呼 吸 器		10			10
測 定 器 具	可 燃 性 ガ ス 測 定 器		9	2	2	13
	有 毒 ガ ス 測 定 器		6			6
	放 射 線 測 定 器		19	2	2	23
	ポ ケ ッ ト 線 量 計		40	10	10	60
	化 学 剤 検 知 器		1			1
	生 物 剤 検 知 器		1			1
救 急 器 具	血 糖 測 定 器		13	3	2	18
	除 細 動 器	2	23	7	6	38
	自 動 心 臓 マ ッ サ ー ジ 器		9	2	2	13
	観 察 用 モ ニ タ ー		12	3	2	17
	人 工 呼 吸 器		16	3	2	21
そ の 他	ミ ス ト フ ァ ン	1				1
	ド ロ ー ン	3	3			6
	呼 吸 器 用 高 圧 空 気 圧 縮 機		3			3
	非 常 用 ろ 過 器		5			5

消防隊の主な訓練等

火災、救助等の多種多様な災害に対応するためには、車両や資機材等の充実を図ることが必要ですが、災害による被害を最小限に食い止めるためには、それらを有効に活用するための訓練が重要です。年間を通じて各種訓練等を行い災害対応力の向上に努めています。

警防技術訓練

建物火災を想定し、消防隊による放水活動、ホース延長要領、ポンプ車運用等の基本的消防活動の確実性、迅速性を高めることを目的に実施している訓練です。



11月に利根消防署新庁舎が開設したことに伴い、実践的訓練用街区訓練施設が導入されました。

この施設は、2階建て住宅をイメージしたユニット形式の訓練ハウスで、室内のレイアウトが変更できることやスモークマシンにより無視界状態を疑似的に作り上げることが可能であり、更に室内での放水ができることから、実際の火災現場に近いシチュエーションで消火及び救助訓練を行うことができるものです。



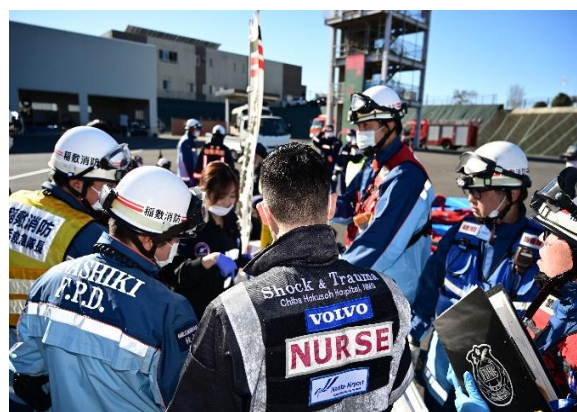
【三連梯子を活用した人命救助訓練】



【屋内進入による人命救助訓練】

特殊災害事故対応訓練

交通事故により多数の傷病者が発生した想定のもと、現場に到着した消防隊及び救急隊が災害の実態を把握し、傷病者トリアージ及び搬送病院決定を円滑にするための訓練を実施しております。今年度は3日間にわたり、日本医科大学千葉北総病院救命救急センター所属の医師、看護師及び救急救命士を含めた合同訓練を実施し、医療機関との連携向上を図る有意義な訓練となりました。今後も多種多様な災害事故に備え、災害対応能力の強化に努めてまいります。



高度・特別救助隊訓練

救助隊は、専門的な知識・技術を有した隊員と救助用資機材等の装備・救助工作車で編成し、より高度な人命救助をはじめ、大規模災害や特殊な災害に即座に対応できるよう常日頃から訓練を行っています。



水難救助・潜水訓練

河川や湖沼において水難事故現場を想定し、船上からの捜索や水難救助隊が潜水器材を着用し、水中を捜索する訓練を行っています。



震災・水災訓練

大規模な地震又は大雨による河川の氾濫等、被害が広域的に及ぶ災害に対応するため、職員の召集による人員及び消防隊の増強、連絡体制の確保、関係機関との連携及び消防応援の受け入れ体制を整備することにより消防機能の強化を図る訓練です。



水防訓練

台風時期などに河川や湖沼の水位上昇に伴う水害の被害を最小限に抑えるため、積土のう工法、シート張り工法、繋ぎ縫い工法、月の輪工法、釜段工法などの各水防工法を実施し、水防技術の向上と水防機関相互の協力体制の確立を図る訓練です。



総 出 動 状 況

種 別		件 数	車 両 数	延 人 員
火 災	建 物	65	372	1,262
	林 野	4	36	117
	車 両	9	55	189
	航 空 機			
	船 舶			
	そ の 他	78	330	1,098
	火 災 合 計	156	793	2,666
救 助	152	951	3,111	
救 急 支 援	1,364	2,431	8,289	
風 水 害 等	7	8	28	
演 習 訓 練	153	215	733	
広 報 活 動 ・ 訓 練 指 導	376	470	1,481	
警 防 調 査	583	609	1,993	
火 災 調 査	117	160	538	
特 別 警 戒	54	62	190	
予 防 査 察	683	734	2,157	
そ の 火 災	誤 報 ・ 誤 認 等	115	229	786
	い た ず ら			
	自 火 報 調 査	14	19	75
	怪 煙 偵 察	13	14	53
	そ の 他	24	37	142
	非 火 災 合 計	166	299	1,056
他 の	危 険 排 除	66	72	283
	各 種 検 査	372	425	1,077
	各 種 調 査	199	212	700
	蜂 の 巣 駆 除			
	危 険 物 流 出 事 故	13	17	66
	圏 域 外 応 援 出 場			
	そ の 他	431	442	1,655
	そ の 他 の 合 計	1,081	1,168	3,781
	合 計	4,892	7,900	26,023

※救急出動状況については、救急関係に記載しています。

所属別火災出動状況

管内別	種 別	建物火災		林野火災		車両火災		その他の火災		計	
		車 両	人 員	車 両	人 員	車 両	人 員	車 両	人 員	車 両	人 員
	区 別 車両別	台	人	台	人	台	人	台	人	台	人
本部	指 揮 車	40	108	5	13	8	21	51	128	104	270
	その他の車両	5	14	1	3			2	5	8	22
龍ヶ崎署	化 学 車	24	100	2	9	7	31	21	90	54	230
	救助工作車	20	70	2	7	7	27	3	11	32	115
	水槽付消防ポンプ車	4	13					2	8	6	21
	消防ポンプ車	16	53	2	6	5	15	14	44	37	118
	指 揮 車	12	30	1	2	1	3	7	19	21	54
	救 急 車	12	36			6	18			18	54
	その他の車両										
新河分署	化 学 車	3	12	1	3			4	12	8	27
	水槽付消防ポンプ車	19	67	2	6	1	3	16	55	38	131
	消防ポンプ車	14	43	2	6	1	3	11	35	28	87
	救 急 車										
	広 報 車	6	13					4	4	10	17
龍西所	水槽付消防ポンプ車	11	45			4	17	9	37	24	99
	救 急 車	1	3					2	6	3	9
	広 報 車	1	4							1	4
牛久署	梯 子 車										
	水槽付消防ポンプ車	17	75	1	5	3	13	14	59	35	152
	消防ポンプ車	15	53	2	7	2	8	16	55	35	123
	指 揮 車	4	8	1	2			7	21	12	31
	救 急 車	5	15			1	3	1	3	7	21
牛東所	水槽付消防ポンプ車	12	49	3	10	4	14	14	53	33	126
	救 急 車	6	18			1	3			7	21
	広 報 車	2	2	1	3					3	5
いなほ署	梯 子 車										
	救助工作車	15	55	1	3			3	10	19	68
	水槽付消防ポンプ車	21	82	2	8	1	3	32	116	56	209
	消防ポンプ車	13	41	2	7	1	3	23	73	39	124
	指 揮 車	11	27			1	2	15	40	27	69
	救 急 車	5	15	1	3			2	6	8	24
	広 報 車										
	その他の車両	2	6	1	2					3	8
桜東分署	水槽付消防ポンプ車	4	15	1	4	1	4	16	54	22	77
	消防ポンプ車	2	8			1	3	11	33	14	44
	救 急 車	3	9							3	9
	広 報 車	2	4			1	2	4	8	7	14
阿見署	多目的消防ポンプ車	3	12							3	12
	化 学 車	15	53	1	5			16	60	32	118
	救助工作車	9	29					4	12	13	41
	水槽付消防ポンプ車	3	11	1	3	1	3	7	21	12	38
	消防ポンプ車	11	33					7	21	18	54
	指 揮 車	3	7					4	7	7	14
	救 急 車	5	15					2	6	7	21
	その他の車両										
利根署	水槽付消防ポンプ車	14	53	1	3	3	9	13	43	31	108
	消防ポンプ車	11	34	1	3			7	21	19	58
	指 揮 車	3	6					2	5	5	11
	救 急 車										

救助事故種別出動件数及び活動件数

事故種別 区分	火災		交通事故	水難 事故	風水害 等自 然災害	機械等 によ る事故	建物等 によ る事故	ガス及 び酸 欠事故	破裂 事故	その他 の事故	計
	建物	建物 以外									
出動件数	33	15	77	11	1		5			10	152
活動件数	33	15	39	7	1		3			8	106

救助事故種別救助人員及び車両搬送人員

事故種別 区分	火災		交通事故	水難 事故	風水害 等自 然災害	機械等 によ る事故	建物等 によ る事故	ガス及 び酸 欠事故	破裂 事故	その他 の事故	計
	建物	建物 以外									
救 助 人 員	9		45	5	2		7			8	76
搬送車 両等 の内訳	救急自動車	8	42	1						5	56
	ヘリコプター										
	消防機関のそ 他車両等										
	消防機関以外 の車両等	1	2								3
	計	9		44	1					5	59

救助事故種別出動人員及び活動人員

事故種別 区分	火災		交通事故	水難 事故	風水害 等自 然災害	機械等 によ る事故	建物等 によ る事故	ガス及 び酸 欠事故	破裂 事故	その他 の事故	計
	建物	建物 以外									
出動人員	専任救助隊員	143	84	274	51		13			36	601
	兼任救助隊員	34	22	70	6		3			13	148
	消 防 隊 員	703	426	443	180	4	9			35	1,800
	救 急 隊 員	111	51	324	34		12			30	562
	計	991	583	1,111	271	4	37			114	3,111
活動人員	専任救助隊員	113	46	90	35		3			29	316
	兼任救助隊員	19	17	26			3			10	75
	消 防 隊 員	469	212	155	107	4	5			34	986
	救 急 隊 員	75	18	124	19		6			21	263
	計	676	293	395	161	4	17			94	1,640

救助事故種別発生場所別出動件数

事故種別 区分		火災		交通 事故	水難 事故	風水害 等自 然災害	機械等 によ る事故	建物等 によ る事故	ガス及 び酸 欠事故	破裂 事故	その他 の事故	計
		建物	建物 以外									
屋内	住居	22				1		5				28
	その他の屋内	6										6
屋外	道路	高速自動車道		6								6
		その他の道路		4	57						2	63
	水面	内水面				3						3
		外水面				8					1	9
	山岳											
その他の屋外	5	11	13								7	36
地下												
その他				1								1
計		33	15	77	11	1		5			10	152

救助事故種別発生場所別活動件数

事故種別 区分		火災		交通 事故	水難 事故	風水害 等自 然災害	機械等 によ る事故	建物等 によ る事故	ガス及 び酸 欠事故	破裂 事故	その他 の事故	計
		建物	建物 以外									
屋内	住居	22				1		3				26
	その他の屋内	6										6
屋外	道路	高速自動車道		2								2
		その他の道路		4	31						2	37
	水面	内水面				2						2
		外水面				5					1	6
	山岳											
その他の屋外	5	11	6								5	27
地下												
その他												
計		33	15	39	7	1		3			8	106

救助事故種別発生場所別救助人員

事故種別 区分		火災		交通 事故	水難 事故	風水害 等自 然災害	機械等 によ る事故	建物等 によ る事故	ガス及 び酸 欠事故	破裂 事故	その他 の事故	計
		建物	建物 以外									
屋内	住居	9				2		7				18
	その他の屋内											
屋外	道路	高速自動車道		2								2
		その他の道路			36						2	38
	水面	内水面				1						1
		外水面				4					1	5
	山岳											
その他の屋外			7								5	12
地下												
その他												
計		9		45	5	2		7			8	76

救助事故種別出動車両台数

事故種別 区分	火 災		交通 事故	水難 事故	風水害 等 自 然災害	機械等 に よ る事故	建物等 に よ る事故	ガス及 び 酸 欠事故	破裂 事故	その他 の事故	計
	建物	建物 以外									
救 助 工 作 車	39	15	78	12			4			8	156
消 防 ポ ン プ 車	147	58	73	18	1		2			9	308
梯 子 車	1									1	2
化 学 車	26	9	27	3			1			1	67
指 揮 車 ・ 広 報 車	66	23	53	23						4	169
救 急 車	41	13	107	11			4			10	186
船 舶				5							5
そ の 他	23	6	1	27						1	58
計	343	124	339	99	1		11			34	951

救助事故種別活動車両台数

事故種別 区分	火 災		交通 事故	水難 事故	風水害 等 自 然災害	機械等 に よ る事故	建物等 に よ る事故	ガス及 び 酸 欠事故	破裂 事故	その他 の事故	計
	建物	建物 以外									
救 助 工 作 車	31	6	26	8			1			6	78
消 防 ポ ン プ 車	96	31	33	11	1		1			8	181
梯 子 車	1									1	2
化 学 車	20	4	7	2			1			1	35
指 揮 車 ・ 広 報 車	45	10	12	13						4	84
救 急 車	28	4	40	7			2			7	88
船 舶											
そ の 他	16	3		18						1	38
計	237	58	118	59	1		5			28	506

救助隊員の訓練実施状況

区分 訓練種別	実施延回数	実施延人員	実施延時間
体 力 練 成	716	1,954	684:20
ロープ基本・応用訓練	278	1,048	468:55
検 索 ・ 救 助 訓 練	17	62	25:10
各種救助器具取扱	255	920	368:30
各種救助事象想定訓練	174	728	261:25
そ の 他 の 訓 練	1,501	6,808	2760:00
計	2,941	11,520	4568:20

圏域内市町村別消防水利施設設置状況

令和6年1月1日現在

種別 市町村名	消防水利 現有数	防火水槽					消火栓		その他の 水利 プール 自然水利
		公設	公設耐震 飲料水兼用	私設	公設	私設			
龍ヶ崎市	997	357	3	80	544	13	73		
牛久市	1,389	600	4	41	743	1	27		
稲敷市	1,772	711	4	81	976		482		
阿見町	1,452	314	5	151	979	3	11		
利根町	436	162	2		272		4		
河内町	284	96		4	184		15		
美浦村	670	219		75	332	44	53		
合計	7,000	2,459	18	432	4,030	61	665		

通 信

INASHIKI FIRE PROTECTION DISTRICT

通信指令の業務

高機能消防指令センターでは、位置情報通知システム、自動出動指定装置、地図検索装置などの通信施設を活用し、119番受付から消防隊・救急隊・救助隊への出動指令、現場活動への支援情報の提供のほか、関係機関への連絡、市民への災害情報提供など一連の業務を迅速かつ確実にを行っています。

指令システム

119番通報の受信から出動まで



119通報

災害の通報は、119番通報、消防署所への駆け付け通報、緊急通報システム、NET119緊急通報システム、FAX119受信システム、Live119映像通報システム、警察などからの通報があります。



通報受付

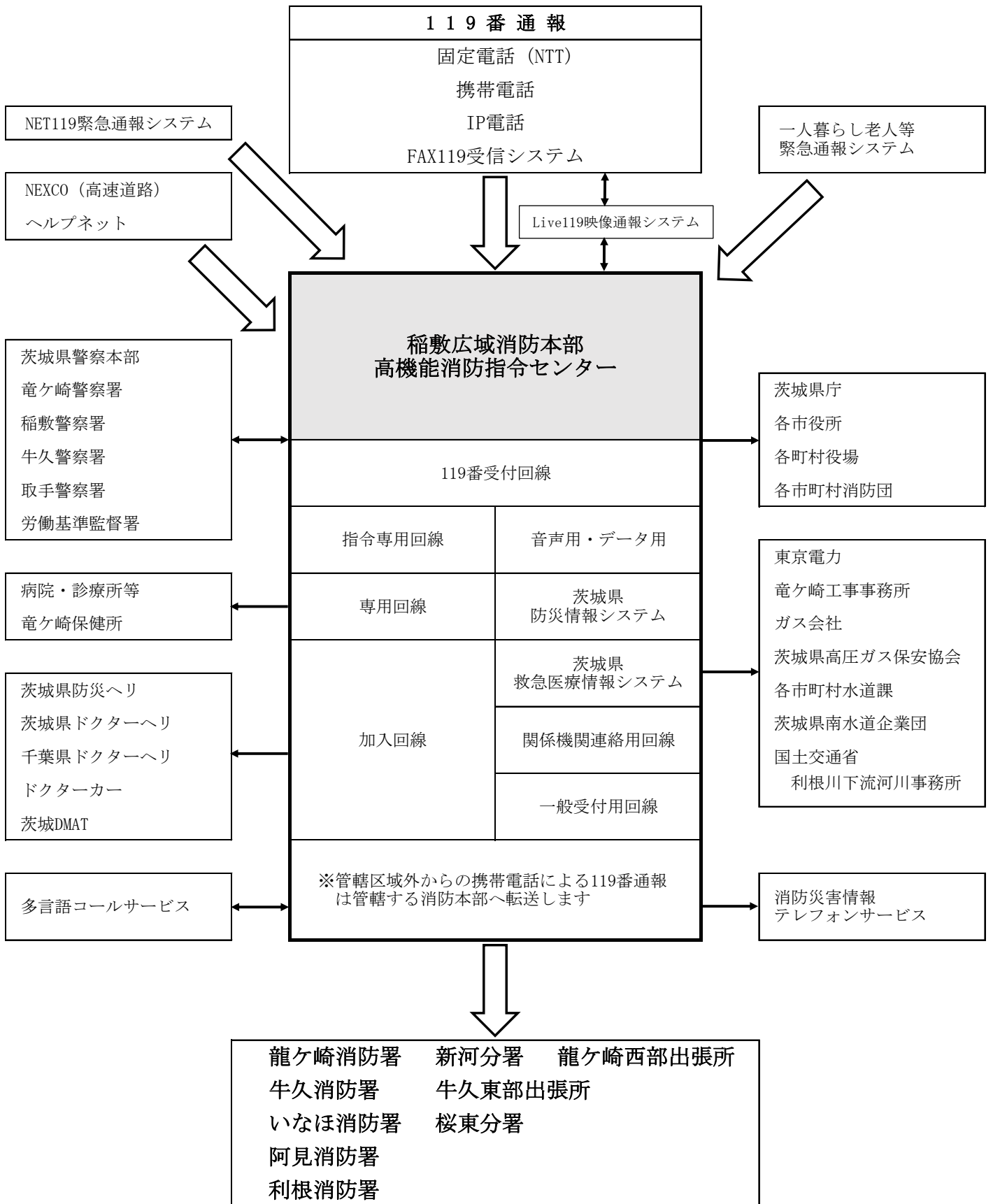
災害場所を短時間で特定する事が被害の軽減につながることから、位置情報通知システムや地図検索装置を活用しています。



出動指令

自動出動指定装置、出動車両運用管理装置を活用し、災害種別、規模に応じた直近の消防隊などを自動編成し、正確な情報の伝達と的確な出動指令を行います。

通信系統



通 信 施 設 状 況

令和6年4月1日現在

装 置 名		数 量	備 考
指 令 装 置	指 令 台	3 台	分離設置型
	自 動 出 動 指 定 装 置	3 式	
	地 図 等 検 索 装 置	3 式	
	長 時 間 録 音 装 置	1 式	
	非 常 用 指 令 装 置	1 式	
	指 令 制 御 装 置	1 式	
指 揮 台	指 揮 台	1 台	指令台同機能型
	自 動 出 動 指 定 装 置	1 式	
	地 図 等 検 索 装 置	1 式	
表 示 盤	車 両 運 用 表 示 盤	4 面	
	支 援 情 報 表 示 盤	4 面	
	多 目 的 情 報 表 示 装 置	4 面	
拡 張 台	拡 張 台	6 台	無線遠隔制御器(3台)
指令伝送装置	指令情報伝送装置	1 式	
気 象 情 報 収 集 装 置		1 式	
災 害 状 況 等 自 動 案 内 装 置		1 式	20 回線収容
順 次 指 令 装 置		1 式	音声合成連動・Eメール対応
音 声 合 成 装 置		1 式	音片編集装置
出 動 車 両 運 用 管 理 装 置		1 式	Ⅲ型
シ ス テ ム 監 視 装 置		1 式	
電 源 設 備	無 停 電 電 源 装 置	1 式	(本部・9 署所)
	直 流 電 源 装 置	1 式	(本部)
	非 常 用 発 動 発 電 機	1 式	
統 合 型 位 置 情 報 通 知 装 置		1 式	
1 1 9 受 信 F A X		1 式	
茨城県救急医療情報コントロール装置		1 式	
ひとり暮らし緊急通報システム受信装置		1 式	
茨城県防災情報ネットワークシステム端末装置		1 式	
N E T 1 1 9 緊 急 通 報 装 置		1 式	
L i v e 1 1 9 映 像 通 報 装 置		1 式	

無 線 局 一 覧 表

基地局名称	活動波	共通波	送信出力
いなしきしょうぼう	活動波1 活動波2 活動波4	主運用波 統制波 1、2、3	10W
いなしきしょうぼうあみ	活動波2 活動波3 活動波4	主運用波 統制波 1、2、3	10W
いなしきしょうぼうたかだ	活動波2 活動波3 活動波4	主運用波 統制波 1、2、3	10W

所属	移動局名称（車載、可搬、固定型）	車種別	移動局名称（携帯型）	備考
消防本部	いなしき1	指揮車	いなしき101、102	指揮本部用 通信指令課
	いなしき2	指揮車		
	いなしきしえん1	支援車		
	いなしき501			
	いなしきこてい1			
龍ヶ崎消防署	りゅうがさきしき1	指揮車	いなしきかがく101	指揮本部用
	いなしききゅうじょ1	救助工作車	いなしききゅうじょ101、102	
	りゅうがさき1	化学車	りゅうがさき101、102	
	りゅうがさき2	水槽付消防ポンプ車	りゅうがさき103	
	りゅうがさき3	消防ポンプ車	りゅうがさき104	
	りゅうがさき4	消防ポンプ車	りゅうがさき105	
	りゅうがさききゅうきゅう1	高規格救急車		
	りゅうがさききゅうきゅう2	高規格救急車		
	りゅうがさきはんそう1	資機材搬送車		
	いなしききゅうきゅう1	非常用救急車		
いなしき301				
新河分署	いなしきかがく2	化学車	いなしきかがく201	指揮本部用
	しんかわ1	水槽付消防ポンプ車	しんかわ101、102	
	しんかわ2	消防ポンプ車	しんかわ103	
	しんかわきゅうきゅう1	高規格救急車		
	しんかわこうほう1	広報車		
	いなしききゅうきゅう4	非常用救急車		
	いなしき306			

所属	移動局名称（車載、可搬、固定型）	車種別	移動局名称（携帯型）	備考
龍ヶ崎西部出張所	りゅうがさき5	水槽付消防ポンプ車	りゅうがさきせいぶ101	指揮本部用
	りゅうがさききゅうきゅう3	高規格救急車		
	りゅうがさきせいぶこうほう1	広報車		
	いなしき308			
利根消防署	とねしき1	指揮車	とね101、102 とね103、104	指揮本部用
	とね1	水槽付消防ポンプ車		
	とね2	消防ポンプ車		
	とねきゅうきゅう1	高規格救急車		
	いなしき305			
牛久消防署	うしくしき1	指揮車	いなしきはしご101 うしく101、102 うしく103、104 うしく105	指揮本部用
	いなしきはしご1	梯子車		
	うしく1	水槽付消防ポンプ車		
	うしく2	消防ポンプ車		
	うしく3	消防ポンプ車		
	うしくきゅうきゅう1	高規格救急車		
	うしくきゅうきゅう2	高規格救急車		
	いなしき302			
牛久東部出張所	うしく4	水槽付消防ポンプ車	うしくとうぶ101	指揮本部用
	うしくきゅうきゅう3	高規格救急車		
	うしくとうぶこうほう1	広報車		
	いなしき3	非常用消防車		
	いなしききゅうきゅう5	非常用救急車		
	いなしき309			

所属	移動局名称（車載、可搬、固定型）	車種別	移動局名称（携帯型）	備考
阿見消防署	あみしき1	指揮車		
	いなしききゅうじょ3	救助工作車	いなしききゅうじょ301、302	
	いなしきはしご3	多目的消防ポンプ車	いなしきはしご301	
	あみ1	化学車	あみ101	
	あみ2	消防ポンプ車	あみ102	
	あみ3	水槽付消防ポンプ車	あみ103	
	あみきゅうきゅう1	高規格救急車		
	あみきゅうきゅう2	高規格救急車		
	あみはんそう1	資機材搬送車		
	いなしき4	非常用消防車		
	いなしききゅうきゅう2	非常用救急車		
	いなしき304			指揮本部用
いなほ消防署	いなほしき1	指揮車		
	いなしききゅうじょ2	救助工作車	いなしききゅうじょ201、202	
	いなしきはしご2	梯子車	いなしきはしご201	
	いなほ1	水槽付消防ポンプ車	いなほ101、102	
	いなほ2	消防ポンプ車	いなほ103	
	いなほきゅうきゅう1	高規格救急車		
	いなほきゅうきゅう2	高規格救急車		
	いなしききゅうきゅう3	非常用救急車		
	いなしき303			指揮本部用
桜東分署	おうとう1	水槽付消防ポンプ車	おうとう101、102	
	おうとう2	消防ポンプ車	おうとう103	
	おうとうきゅうきゅう1	高規格救急車		
	おうとうこうほう1	広報車		
	おうとうはんそう1	資機材搬送車		
		いなしき307		

※ 送信出力 車載型、可搬型、固定型（5W） 携帯型（2W）

署活動系携帯無線機（アナログ）

所 属	移 動 局 名 称	隊 名	車 種 別
消 防 本 部	いなしき10、11、12、13	稲敷1	指揮車
龍ヶ崎消防署	りゅうがさき10	龍ヶ崎指揮1	指揮車
	いなしきかがく11、12		
	いなしききゅうじょ11、12、13	稲敷救助第1	救助工作車
	りゅうがさき11、12、13	龍ヶ崎第1	化学車
	りゅうがさき21、22、23	龍ヶ崎第2	水槽付消防ポンプ車
	りゅうがさき31、32、33	龍ヶ崎第3	消防ポンプ車
	りゅうがさき41、42、43	龍ヶ崎第4	消防ポンプ車
新 河 分 署	いなしきかがく21	稲敷化学第2	化学車
	しんかわ11、12、13	新河第1	水槽付消防ポンプ車
	しんかわ21、22、23	新河第2	消防ポンプ車
龍ヶ崎西部出張所	りゅうがさき51、52、53	龍ヶ崎第5	水槽付消防ポンプ車
利 根 消 防 署	とね10	利根指揮1	指揮車
	とね11、12、13	利根第1	水槽付消防ポンプ車
	とね21、22、23	利根第2	消防ポンプ車
牛 久 消 防 署	うしく10	牛久指揮1	指揮車
	いなしきはしご11、12	稲敷梯子第1	梯子車
	うしく11、12、13	牛久第1	水槽付消防ポンプ車
	うしく21、22、23	牛久第2	消防ポンプ車
	うしく31、32、33	牛久第3	消防ポンプ車
牛久東部出張所	うしく41、42、43	牛久第4	水槽付消防ポンプ車
阿 見 消 防 署	あみ10	阿見指揮1	指揮車
	いなしききゅうじょ31、32、33	稲敷救助第3	救助工作車
	いなしきはしご31、32	稲敷梯子第3	多目的消防ポンプ車
	あみ11、12、13	阿見第1	化学車
	あみ21、22、23	阿見第2	消防ポンプ車
	あみ31	阿見第3	水槽付消防ポンプ車
い な ほ 消 防 署	いなほ10	いなほ指揮1	指揮車
	いなしききゅうじょ21、22、23	稲敷救助第2	救助工作車
	いなしきはしご21、22	稲敷梯子第2	梯子車
	いなほ11、12、13	いなほ第1	水槽付消防ポンプ車
	いなほ21、22、23	いなほ第2	消防ポンプ車
桜 東 分 署	おうとう11、12、13	桜東第1	水槽付消防ポンプ車
	おうとう21、22、23	桜東第2	消防ポンプ車

1 1 9 番 回 線 別 着 信 件 数

月別 区分	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
固 定 電 話	413	273	304	283	279	293	305	395	326	309	337	350	3,867
I P 電 話	486	393	401	355	395	374	498	489	439	457	427	476	5,190
携 帯 電 話	1,168	986	1,064	953	1,018	1,142	1,415	1,362	1,145	1,045	951	1,141	13,390
月 計	2,067	1,652	1,769	1,591	1,692	1,809	2,218	2,246	1,910	1,811	1,715	1,967	22,447

1 1 9 番 通 報 着 信 件 数

回線種別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火 災	35	38	25	11	10	19	21	22	6	41	21	35	284
救 急	1,522	1,139	1,164	1,070	1,126	1,153	1,587	1,622	1,415	1,306	1,232	1,506	15,842
救 助	5	6	3	4	5	8	5	5	8	5	5	5	64
そ の 他 災 害	23	24	15	13	9	32	16	20	18	25	28	28	251
問 合 せ	149	76	96	60	89	83	117	143	100	77	73	85	1,148
い た ず ら	1		3	1		5	1		4	1		1	17
ま ち が い	58	85	123	141	148	191	166	130	107	84	69	79	1,381
そ の 他	138	162	169	159	173	164	169	160	100	110	107	91	1,702
試 験	9	7	3	7	4	12	19	7	2	14	7	3	94
通 報 訓 練	13	29	62	25	37	32	30	23	31	47	68	34	431
F A X 切 断	1	2		2	1	1	3	1	1			2	14
転 送 切 断	70	41	44	50	42	68	52	72	70	53	62	70	694
1 1 9 網 切 断	1	2	3	5	5	4	1	2	1		2		26
補 助 受 付 電 話	1						1						2
火 災 通 報 装 置	41	41	59	43	43	37	30	39	47	48	41	28	497
月 計	2,067	1,652	1,769	1,591	1,692	1,809	2,218	2,246	1,910	1,811	1,715	1,967	22,447

緊急通報システム受信状況

市町村別	龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計	
加入者数 (R6. 4. 1)	274	102	93	150	54	32	63	768	
通報件数		768	92	315	21	60	48	99	1,403
	火 災								0
	救 急	49	31	10	20	5	3	10	128
	その他通報 (相談、誤報等)	719	61	305	1	55	45	89	1,275

※阿見町は緊急通報システム委託のため、受信センターからの要請件数となります。

NET119受信状況

市町村別	龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計
加入者数 (R6. 4. 1)	17	23	9	20	8	2	3	82
通報件数				1				1
	火 災							0
	救 急			1				1
	その他通報							0

月別風速・気温・湿度・雨量調

風 速 (m/s)

通信指令課観測

月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最大風速	7m/s未満	11	5	2	0	1	2	0	0	2	7	8	12
	7m/s以上10m/s未満	6	8	14	6	9	17	14	11	12	16	9	9
	10m/s以上15m/s未満	7	9	11	12	17	10	16	20	14	6	8	6
	15m/s以上	7	6	4	12	4	1	1	0	2	2	5	4
平 均 風 速		2.4	2.7	2.8	3.6	3.1	2.6	2.9	2.9	2.7	2.3	2.2	2.1

気 温 (℃)

通信指令課観測

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最 高	14.4	17.5	22.7	27.5	34.2	32.9	36.9	36.9	34.8	28.3	27.4	23.4
最 低	-5.3	-4.5	-0.3	3.9	8.3	13.0	21.3	23.9	16.1	8.3	2.3	-2.4
平 均	4.2	6.0	11.9	15.4	18.2	22.6	27.8	28.8	26.3	17.9	13.2	7.9

湿 度 (%)

通信指令課観測

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最 高	95.5	97.9	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5
最 低	20.7	19.5	17.8	13.6	15.0	22.9	28.4	40.6	43.8	25.0	23.7	21.2
平 均	59.9	58.9	70.6	66.0	73.1	80.5	75.9	79.3	81.8	73.4	72.7	65.4

雨 量 (mm)

通信指令課観測

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総雨量	2.5	5.5	60.5	33.5	104.5	245.5	11.0	67.0	193.5	82.0	55.0	18.0

火 災

INASHIKI FIRE PROTECTION DISTRICT

火災調査体制の充実

平成 29 年に火災調査主任調査員認定資格者制度を取り入れ、平成 30 年には非破壊検査を行うためのエックス線透過装置及び油性反応分析を行うガスクロマトグラフ質量分析計を導入、さらに令和元年には微小物体を高倍率、高解像で確認できるデジタルマイクロスコープを整備しました。

こうした火災調査整備体制の充実強化により、平成 28 年に 20.3%であった火災原因不明率が、令和 5 年には 1.9%まで減少いたしました。

生活様式の多様化に伴い、複雑化していく火災原因と向き合いながら、今後の出火防止と被害の軽減を目指し、調査技術向上と探求心を持ち続けてまいります。



火災統計上の参考事項

1 火災の定義

「火災」とは、人の意図に反して発生し若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

2 火災の種類

火災は、次の6種に分類する。ただし、火災が2種以上にわたった場合は、原則として焼き損害額の大きなものの種別による。

(1) 建物火災

建物又はその収容物が焼損した火災をいう。

(2) 林野火災

林野、原野又は牧野が焼損した火災をいう。

(3) 車両火災

自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。

(4) 船舶火災

船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。

(5) 航空機火災

航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。

(6) その他の火災

(1)から(5)までに掲げる火災以外の火災(空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災)をいう。

3 火災損害

「火災損害」とは、火災によって受けた直接的な損害をいい、「焼き損害」、「消火損害」、「爆発損害」、「人的損害(火災による死者及び負傷者)」に区分する。「焼き損害」とは、火災によって焼けた物及び熱によって破損した物等の損害をいい、「消火損害」とは、消火活動によって受けた水損、破損、汚損等の損害をいい、「爆発損害」とは、爆発現象の破壊作用によって発生した損害のうち、「焼き損害」、「消火損害」以外の損害をいい、消火のために要した経費、焼跡整理費、火災のための休業による損失等の間接的な損害を除く。

損害額は、り災時における時価により算定することとし、「人的損害」はこれに含めない。

4 焼損の程度

一の建物の焼損程度の区分の基準は、次のとおりである。

(1) 全焼

建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の70%以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

(2) 半焼

建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。

(3) 部分焼

建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 20%未満のもの又は建物の収容物のみ焼損したものでぼやに該当しないものをいう。

(4) ぼや

建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 10%未満であり焼損床面積が 1 m²未満のもの、建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 10%未満であり焼損表面積が 1 m²未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

5 り災世帯

り災世帯については、り災の程度により、次のとおり区分する。

(1) 全損

建物(収容物を含む。以下のこの項において同じ)の火災損害額が、り災前の建物の評価額の 70%以上のものをいう。

(2) 半損

建物の火災損害額が、り災前の建物の評価額の 20%以上で、全損に該当しないものをいう。

(3) 小損

建物の火災損害額が、り災前の建物の評価額の 20%未満のものをいう。

6 死者・負傷者

「死者」又は「負傷者」とは、火災現場において火災に直接起因して、死亡した者(病死者を除く。)又は負傷した者をいう。この場合消防吏員及び消防団員については、火災を覚知した時より現場を引き揚げるまでの間に死亡した者、又は負傷した者をそれぞれ死者、または負傷者とする。また、火災により負傷した後 48 時間以内に死亡したものは、火災による死者とする。

7 出火原因

出火原因は、発火源、経過及び着火物の 3 つに区分する。なお、昭和 44 年以降は、発火源については、電気機器に電気冷蔵庫を加え、移動可能なガス道具及び固定したガス設備をそれぞれ都市ガスを用いるものと液化石油ガスを用いるものとに細分するとともに、着火物については、ガス類に液化石油ガスを加えた。

火 災 概 況

区分 項目		令和3年	令和4年	令和5年	前年比
火 災 件 数 (件)		111	139	156	17
火災種別	建 物 (件)	49	63	65	2
	林 野 (件)	2	1	4	3
	車 両 (件)	9	17	9	△8
	船 舶 (件)				
	航 空 機 (件)				
	そ の 他 (件)	51	58	78	20
焼損棟数	合 計 (棟)	72	103	115	12
	全 焼 (棟)	20	32	43	11
	半 焼 (棟)	5	9	4	△5
	部 分 焼 (棟)	21	25	27	2
	ぼ や (棟)	26	37	41	4
焼損面積	建 物 (床㎡)	2,305	17,786	4,790	△12,996
	建 物 (表㎡)	173	496	297	△199
	林 野 (a)	10		47	47
	車 両 (台)	14	30	22	△8
罹 災 世 帯 数 (世帯)		41	59	64	5
罹 災 人 員 (人)		76	124	131	7
死傷者	死 者 (人)	2	7	4	△3
	負 傷 者 (人)	21	27	16	△11
損 害 額 (千円)		100,978	11,021,773	308,559	△10,713,214

市 町 村 別 火 災 概 要

市町村別 種 別		龍 ヶ 崎 市	牛 久 市	稲 敷 市	阿 見 町	利 根 町	河 内 町	美 浦 村	合 計
合 計		41	23	42	20	10	10	10	156
建 物		21	10	11	10	3	4	6	65
林 野		1	1	2					4
車 両		6	1	1		1			9
船 舶									
航 空 機									
そ の 他		13	11	28	10	6	6	4	78
建 物 焼 損 棟 数	合 計	34	15	22	19	5	12	8	115
	全 焼	14	4	7	8	2	5	3	43
	半 焼		1			1	1	1	4
	部分焼	8	4	7	4		2	2	27
	ぼ や	12	6	8	7	2	4	2	41
建 物 焼 損 面 積 (㎡)	床面積	2,665	388	717	340	84	456	140	4,790
	表面積	107	78	53	17		31	11	297
林 野 (a)		2	44	1					47
車 両 (台)		14	1	4		1		2	22
火災損害額 (千円)		196,528	9,482	27,632	40,822	19,632	6,742	7,721	308,559
罹 災 状 況	世 帯	33	11	5	8	1	3	3	64
	人 員	62	22	13	16	1	13	4	131
死 傷 者	死 者	1		1		1		1	4
	負 傷 者	6	2		7		1		16

月別火災種別

月別 種別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
建物火災	7	10	2	1	5	1	6	4	4	10	7	8	65
林野火災	1		1	1			1						4
車両火災	1	1		1		3	2					1	9
船舶火災													
航空機火災													
その他の火災	8	11	10	4	3	4	7	10	4	9	3	5	78
合計	17	22	13	7	8	8	16	14	8	19	10	14	156

曜日別火災種別

曜日別 種別	曜日別							合計
	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
建物火災	12	10	8	10	7	11	7	65
林野火災	2		1		1			4
車両火災	1	1	1	1	4		1	9
船舶火災								
航空機火災								
その他の火災	14	9	10	13	14	10	8	78
合計	29	20	20	24	26	21	16	156

時間帯別火災種別

時間帯別 種別	時間帯別																							計	
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22		23
建物火災		2	1		1		4	1	1		3	4	3	9	3	2	4	5	2	2	3	4	3	5	62
林野火災														1	1	1						1			4
車両火災						1			1	1	1			1					1	2			1		9
船舶火災																									
航空機火災																									
その他の火災		2	1	1	1	1			2	2	1	14	9	9	10	6	5	4	2	3	2	1	1		77
合計		4	2	1	2	2	4	1	4	3	5	18	12	20	14	9	9	10	6	5	5	6	5	5	152

※不明4件

火災種別出火原因

火災種別 出火原因	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機 火災	その他の 火災	合 計
たばこ	2		2				4
こんろ	7		1				8
こんろ(天ぷら)	1						1
かまど							
風呂かまど							
炉							
焼却炉							
ストーブ	3						3
こたつ							
ポイラー							
煙突・煙道							
排気管						1	1
電気機器	8						8
電気装置	4		1				5
電灯・電線等の配線	2					9	11
内燃機関							
配線器具	3						3
火遊び						1	1
マッチ・ライター	3					9	12
たき火	2					1	3
溶接機・溶断機	2						2
灯							
衝突の火花							
取灰							
火入れ	5	1	1			20	27
放火	7	2	1			9	19
放火の疑い	1					5	6
その他	14		3			22	39
不明	1	1				1	3
合 計	65	4	9			78	156

過去5年間の火災原因状況

順位 年・件数	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
令和元年 総件数 126件	放火 (疑い含む) 32件	火入れ 12件	たばこ 9件	電灯等の配線 9件	配線器具 7件
令和2年 総件数 125件	放火 (疑い含む) 23件	火入れ 8件	電気機器 6件	配線器具 6件	こんろ 電灯等の配線 5件
令和3年 総件数 111件	放火 (疑い含む) 19件	火入れ 10件	電灯等の配線 9件	たばこ こんろ 7件	たき火 6件
令和4年 総件数 139件	放火 (疑い含む) 36件	電気機器 電灯等の配線 8件	たばこ 火入れ 7件	こんろ 6件	ストーブ 5件
令和5年 総件数 156件	火入れ 27件	放火 (疑い含む) 25件	マッチ・ライター 12件	電灯等の配線 11件	こんろ 電気機器 8件

過去10年間の火災件数推移

種別 年別	建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	航空 機火災	その 他の 火災	合 計
平成26年	57	4	19			20	100
平成27年	52	7	18			22	99
平成28年	34	1	7			22	64
平成29年	56	3	8		1	35	103
平成30年	45	5	9			64	123
令和元年	51	3	18			54	126
令和2年	65	2	21			37	125
令和3年	49	2	9			51	111
令和4年	63	1	17			58	139
令和5年	65	4	9			78	156

救 急

INASHIKI FIRE PROTECTION DISTRICT

各種救急訓練・講習会の紹介

令和5年中の管内での救急出動件数は16,985件(前年比1,063件増)搬送人員については15,417人(前年比959人増)となり、救急出動件数、搬送人員ともに過去最高を記録しました。

新型コロナウイルス感染症への警戒心が薄れてきたこと、猛暑による熱中症の増加及び高齢化が救急出動件数増加の要因ではないかと考えられます。

<基本特定行為再講習会>

本講習会は、消防本部管内の救急救命士の再教育を目的とした講習会であり、病院前救護に必要な医学的知識と技能の維持に努め、資質の向上を図っています。



【第1回基本特定行為再講習会】



【第2回基本特定行為再講習会】

<救急活動・基本特定行為講習会>

本講習会は、救急救命士資格取得者が救急隊員及び救急救命士として救急業務を行うために専門的かつ必要な知識及び技能を習得し、職務能力の向上に努め救急業務に従事する人材を育成する為、開催しました。



【実技訓練の様子】



【想定訓練の様子】

ドクターヘリ及びドクターカーの紹介

<ドクターヘリ> 千葉県ドクターヘリは、茨城県と千葉県の共同利用事業として、平成 16 年 7 月から当広域圏で運航が開始され、茨城県でも平成 22 年 7 月から独自のドクターヘリが運航開始されました。また、茨城県防災ヘリによるドクターヘリの補完的運航が令和元年 7 月から開始されました。

<ドクターカー> ドクターカーは、平成 22 年 9 月 1 日から筑波メディカルセンター病院保有の乗用車型ドクターカーが当広域圏で運行開始され、翌年の平成 23 年 9 月 9 日から日本医科大学千葉北総病院保有のドクターカーも運行開始されました。

また、平成 28 年 11 月 7 日から土浦協同病院保有の救急車型ドクターカーが運行開始され、令和 4 年 5 月 1 日から牛久愛和総合病院保有の救急車型ドクターカーが運行開始されました。

○千葉県ドクターヘリ

基地病院

日本医科大学千葉北総病院

○茨城県ドクターヘリ

基地病院

水戸済生会総合病院

国立病院機構水戸医療センター

※2 病院が交代制で運用

○茨城県防災ヘリ

基地病院

筑波大学附属病院

筑波メディカルセンター病院

総合病院土浦協同病院

※3 病院が交代制で運用



令和 5 年の運用数

	龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	圏域外	合計
千葉ドクターヘリ	15	16	22		9	7	4		73
茨城ドクターヘリ	5		2	1			1		9
防災ヘリ									0
合計	20	16	24	1	9	7	5	0	82

○日本医科大学千葉北総病院



○筑波メディカルセンター病院



○土浦協同病院



○牛久愛和総合病院



令和5年の運用数

	龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	合計
北総ドクターカー	3	1	2	2				8
筑波ドクターカー	1	10	2	2			2	17
土浦ドクターカー				1				1
愛和ドクターカー	8	46	4	2		1	1	62
合計	12	57	8	7	0	1	3	88

救命講習会の紹介

稲敷広域消防本部では、心肺蘇生法や AED の使い方、窒息や出血時の対応など、緊急性の高い症状に対する応急処置の講習会を地域住民の方や事業所を対象に開催しております。

新型コロナウイルス感染症拡大後は、講習会の中止や、一部制限を設けての開催をしてまいりましたが、令和 5 年 11 月 1 日より通常通りの講習会を再開いたしました。感染症対策は引き続き徹底し、救命講習会を実施しております。

稲敷地区メディカルコントロール協議会の紹介

「稲敷地区メディカルコントロール協議会」（略語：稲敷MC協議会）は、圏域住民の救命率の向上を図るため、消防本部、医療機関及び地域保健所等と連携し、病院前救護に係る諸課題を協議し、救急業務の円滑な推進を図ることを目的に活動しております。

協議会の活動

・指示・検証部

稲敷MC協議会の指導医師が、心肺停止、特異な救急案件及び指令課員が行う口頭指導について、医学的な立場から検証し、指導、助言等を行っています。また、救急隊が行うシミュレーション訓練にも参加し、病院前救護の質を担保していただいております。



事後検証会風景

・教育研修部

教育研修部会議において、医師、看護師等の病院関係者及び救急隊員で年間の教育コースを決定し、一次救命処置講習（BLS）、二次救命処置講習（ICLS）、病院前外傷処置講習（JPTEC）、脳卒中病院前救護講習（PSLS）、多数傷病者対応講習（MCLS）等を企画立案して技術の向上を図っています。

・救急隊員・救急救命士の教育及び情報共有 web サービス実証実験に参加

令和 4 年度から当協議会の事業として、教育及び情報共有 web アプリケーションを利用した「新たな学習環境の構築」を目的としたサービスとなっております。本実験は各種手技、救急活動全般を対象とした動画教材を作成し、各個人がインターネットを介して視聴できる、学習システムとなっております。

令和 5 年度も継続的にアプリケーションの動画を更新し、講習会の事前学習教材として使用しております。



システムのイメージ



教材動画の撮影



学習教材一覧



静脈路確保教材動画

市町村別救急出動状況(件数)

市町村別 事故種別		龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村	圏外	合計
火災		28	12	15	11	5	2	5		78
自然災害		3	1							4
水難事故		3	1	3	1		2	6		16
交通事故		224	292	170	197	31	31	50		995
労働災害		47	45	38	36	6	10	16		198
運動競技		28	30	11	10	10		4		93
一般負傷		677	629	349	388	139	65	104		2,351
加害事故		15	14	8	13	1		4		55
自損行為		38	33	22	24	4	4	4	1	130
急病		3,181	3,156	1,988	2,005	727	416	638	3	12,114
その他	転院	210	173	148	213	14		70		828
	医師搬送									
	資機材搬送									
	その他	38	25	16	23	11	4	6		123
計		4,492	4,411	2,768	2,921	948	534	907	4	16,985

月別救急出動状況(件数)

月別 事故種別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災		6	9	5	7	5	10	7	3	4	9	9	4	78
自然災害							4							4
水難事故			2	1		1				7	2	1	2	16
交通事故		90	80	63	74	73	64	90	93	75	106	99	88	995
労働災害		10	19	12	16	13	12	27	20	21	15	12	21	198
運動競技		2	9	6	5	9	10	10	9	9	8	9	7	93
一般負傷		210	135	183	190	166	179	208	197	206	223	195	259	2,351
加害事故		7	4	5	2	5	4	10	4	2	4	4	4	55
自損行為		15	7	10	7	13	8	7	20	15	14	3	11	130
急病		1,209	896	877	779	865	874	1,224	1,311	1,094	938	919	1,128	12,114
その他	転院	73	61	68	59	59	69	73	71	75	77	64	79	828
	医師搬送													
	資機材搬送													
	その他	25	11	19	9	8	8	10	5	6	11	5	6	123
計		1,647	1,233	1,249	1,148	1,217	1,242	1,666	1,733	1,514	1,407	1,320	1,609	16,985

事故種別年齢区分搬送状況(人員数)

事故種別 年齢区分	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急 病	そ の 他	計
新生児										4	9	13
乳幼児				14			123			533	16	686
少年				96	3	60	73	2	5	309	15	563
成人	7	1	1	551	152	28	396	26	64	2,950	256	4,432
高齢者	6	2		306	41	3	1,590	13	11	7,200	551	9,723
計	13	3	1	967	196	91	2,182	41	80	10,996	847	15,417

事故種別傷病程度別搬送状況(人員数)

事故種別 程度区分	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急 病	そ の 他	計
死亡	1			8	1		4		6	270		290
重症	1			46	8		71		14	859	208	1,207
中等症	7	1	1	188	81	23	810	7	41	4,947	520	6,626
軽症	4	2		725	106	68	1,297	34	19	4,919	119	7,293
その他										1		1
計	13	3	1	967	196	91	2,182	41	80	10,996	847	15,417

救急隊員の行った応急処置件数調

事故種別	応急処置区分 対象人員処置	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				保温	被覆	
					うち自動	うち手動	うち自動	うち手動		*1	*2	*3	*4			
急病	10,995	40	24	112	7	5	386	212	2,068	507	22	2	65	0	5,359	65
交通事故	967	38	506	4	0	0	12	4	78	20	0	0	3	0	327	168
一般負傷	2,180	166	203	5	0	0	9	7	77	16	1	6	3	1	815	531
その他	1,272	45	67	6	0	0	12	9	251	22	2	0	2	1	591	103
計	15,414	289	800	127	7	5	419	232	2,474	565	25	8	73	2	7,092	867

事故種別	応急処置区分	在宅療法継続			除細動	(静脈輸液確保)	薬剤投与	応急処置の他	血圧測定	心音聴取	聴診器による呼吸音の聴取	酸度の測定	心電図測定	シヨクヘツ液患者	血糖測定	エピソード	ブドウ糖
		*A	*B	*C													
急病	351	16	38	308	31	316	142	2,577	10,308	8,137	10,594	7,462	126	247	0	34	
交通事故	4	0	0	4	1	14	7	224	947	706	952	265	7	2	0	0	
一般負傷	31	0	3	28	1	6	3	483	2,091	1,076	2,157	545	2	3	0	0	
その他	27	7	2	21	2	7	3	324	1,214	735	1,245	561	3	2	0	0	
計	413	23	43	361	35	343	155	3,608	14,560	10,654	14,948	8,833	138	254	0	34	

*1 経鼻エアウェイ等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載

*2 喉頭鏡・鉗子等による異物除去を行った件数を内数として記載

*3 救急救命士がラリングアルチューブ等を使用して気道確保を行った件数を内数として記載

*4 救急救命士が気管内挿管を行った件数を内数として記載

*A 在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数を内数として記載

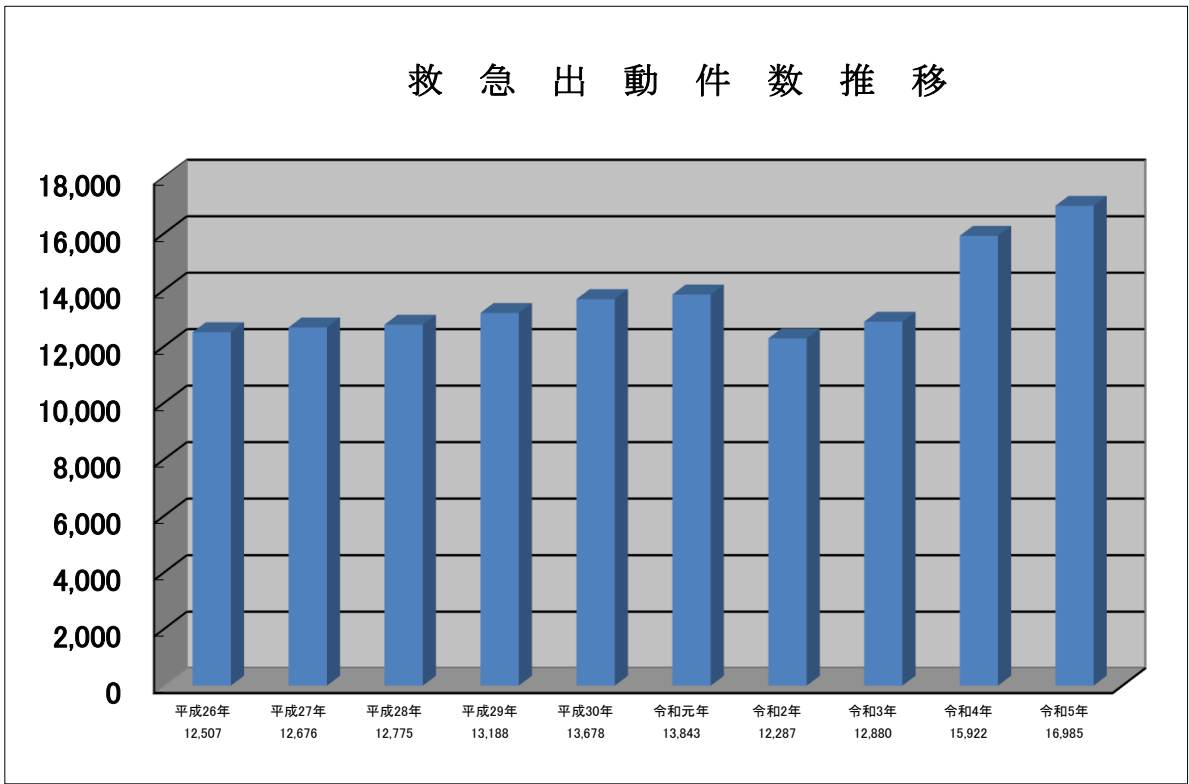
*B 気管切開孔又は気道瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対して応急処置等を行った件数を内数として記載

*C *A・*B以外の傷病者に対し応急処置等を行った件数を内数として記載

市町村別救急出動状況推移

市町村名	年別 区分	平成	平成	平成	平成	平成	令和	令和	令和	令和	令和
		26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	元 年	2 年	3 年	4 年	5 年
龍ヶ崎市	出場件数	3,297	3,094	3,248	3,304	3,526	3,667	3,226	3,528	4,176	4,492
	搬送件数	3,064	2,856	2,967	3,022	3,213	3,311	2,867	3,178	3,710	4,016
	搬送人員	3,111	2,891	3,009	3,048	3,253	3,337	2,881	3,198	3,735	4,039
牛久市	出場件数	3,204	3,418	3,351	3,582	3,650	3,585	3,240	3,508	4,338	4,411
	搬送件数	2,989	3,129	3,087	3,177	3,294	3,301	2,995	3,218	3,977	4,028
	搬送人員	3,021	3,184	3,119	3,216	3,327	3,342	3,024	3,236	4,010	4,063
稲敷市	出場件数	2,211	2,227	2,328	2,391	2,297	2,334	2,021	2,012	2,488	2,768
	搬送件数	2,049	2,084	2,164	2,198	2,074	2,091	1,806	1,820	2,256	2,457
	搬送人員	2,088	2,118	2,187	2,226	2,097	2,123	1,828	1,834	2,275	2,476
阿見町	出場件数	1,917	2,029	2,057	2,121	2,308	2,245	2,061	2,003	2,593	2,921
	搬送件数	1,723	1,862	1,874	1,946	2,113	2,051	1,901	1,818	2,284	2,620
	搬送人員	1,752	1,888	1,906	1,989	2,139	2,087	1,908	1,836	2,301	2,647
利根町	出場件数	693	672	678	656	748	772	673	728	963	948
	搬送件数	634	619	622	598	684	702	601	666	878	875
	搬送人員	647	624	626	604	688	702	604	669	884	879
河内町	出場件数	468	487	396	388	430	488	429	428	540	534
	搬送件数	427	442	349	360	383	453	398	399	492	475
	搬送人員	430	443	352	364	388	460	399	402	500	478
美浦村	出場件数	705	741	710	739	714	744	633	663	819	907
	搬送件数	665	692	686	682	654	682	565	610	743	830
	搬送人員	673	698	693	686	661	691	572	611	749	832
圏外	出場件数	12	8	7	7	5	8	4	10	5	4
	搬送件数	9	3	4	1	4	4	0	8	4	3
	搬送人員	9	3	4	1	4	4	0	8	4	3
総合計	出場件数	12,507	12,676	12,775	13,188	13,678	13,843	12,287	12,880	15,922	16,985
	搬送件数	11,560	11,687	11,753	11,984	12,419	12,595	11,133	11,717	14,344	15,304
	搬送人員	11,731	11,849	11,896	12,134	12,557	12,746	11,216	11,794	14,458	15,417

救 急 出 動 件 数 推 移



救 命 講 習 実 施 状 況

普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ		上級救命講習		その他の講習	
回 数	受講者数	回 数	受講者数	回 数	受講者数	回 数	受講者数	回 数	受講者数
134	941	5	29	39	207	11	22	65	1,496

救命入門コース		合 計	
回 数	受講者数	回 数	受講者数
14	224	268	2,919

救急蘇生の状況

救急搬送された心肺機能停止傷病者に関する統計です。

心肺機能停止の症例

令和4年中

全心肺停止	399 件	
蘇生施行事案	399 件	
心原性 320 件	目撃あり	101 件
	目撃なし	219 件
非心原性	79 件	

令和4年中

心原性でかつ心肺機能停止時点の目撃あり		
101 件	1ヶ月生存	
	9 件	生存率 8.9%

心肺機能停止の症例

令和5年中

全心肺停止	431 件	
蘇生施行事案	431 件	
心原性 326 件	目撃あり	109 件
	目撃なし	217 件
非心原性	105 件	

令和5年中

心原性でかつ心肺機能停止時点の目撃あり		
109 件	1ヶ月生存	
	10 件	生存率 9.1 %

<非心原性に属するもの>

- ・ 外因による死亡はすべて非心原性とする。
外傷、縊頸、窒息、溺水、薬物中毒等
- ・ 内因による死亡のうち、不全臓器や疾患が特定できるもの。
中枢神経系：脳血管障害、くも膜下出血、脳腫瘍等
呼吸器系：気管支喘息、肺炎等
大血管系：大動脈解離・破裂、肺動脈血栓塞栓症等
消化器系：消化管出血、肝不全等
- ・ 悪性腫瘍の末期状態
- ・ 乳児突然死症候群

<心原性に属するもの>

- ・ 明らかな心疾患が原因のもの。
- ・ 非心原性以外のもの。
- ・ 老衰は除外診断の心原性とする。
- ・ 浴槽内での心停止は明らかに溺死と判断できる場合を除き、除外診断に基づく心原性とする。

管内消防団

FIRE BRIGADE Ryugasaki Ushiku Inashiki Ami Tone Kawachi Miho

管内消防団の状況

令和6年4月1日現在

区 分		龍ヶ崎市	牛久市	稲敷市	阿見町	利根町	河内町	美浦村
発足年月日		S29. 3. 20	S29. 4. 1	H17. 3. 22	S30. 4. 1	S30. 1. 1	S38. 4. 1	S41. 3. 14
組 織 体 制	団 長	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名
	副 団 長	7名	7名	16名	2名	5名	3名	2名
	指 導 員	0名	0名	9名	8名	0名	7名	2名
	分 団 長	11名	28名	16名	15名	15名	14名	13名
	副分団長	7名	0名	78名	15名	15名	14名	0名
	部 長	32名	29名	78名	17名	15名	16名	0名
	班 長	92名	104名	182名	34名	40名	29名	0名
	団 員	267名	238名	559名	132名	66名	149名	184名
消防団員総数		417名	407名	939名	224名	157名	242名	202名
車 両 装 備	普通ポンプ車	12台	7台	10台	16台	6台	0台	6台
	小型動力ポンプ	23台	1台	0台	15台	9台	1台	0台
	小型動力積載車	22台	22台	77台	0台	9台	14台	11台
	多機能消防車	0台	1台	0台	1台	0台	0台	0台
	司令車等	2台	2台	4台	1台	1台	2台	1台
年 齢 別 状 況	20歳未満	0名	0名	2名	6名	0名	1名	0名
	20歳～25歳未満	3名	6名	34名	2名	6名	8名	11名
	25歳～30歳未満	26名	9名	81名	12名	13名	17名	15名
	30歳～35歳未満	39名	23名	138名	13名	22名	21名	34名
	35歳～40歳未満	44名	52名	244名	28名	12名	33名	52名
	40歳～45歳未満	67名	69名	230名	44名	18名	46名	49名
	45歳～50歳未満	96名	103名	114名	49名	37名	49名	29名
	50歳～55歳未満	71名	64名	60名	46名	27名	35名	10名
	55歳～60歳未満	40名	46名	31名	14名	11名	11名	2名
60歳以上	31名	35名	5名	10名	11名	12名	0名	
勤 続 年 数 別 状 況	5年未満	78名	49名	141名	35名	26名	20名	37名
	5年～10年未満	97名	82名	236名	32名	41名	37名	51名
	10年～15年未満	50名	72名	204名	38名	34名	31名	47名
	15年～20年未満	55名	50名	187名	38名	17名	34名	39名
	20年～25年未満	60名	64名	98名	39名	9名	50名	16名
	25年～30年未満	41名	56名	55名	27名	20名	41名	8名
	30年以上	36名	34名	18名	15名	10名	20名	4名

各消防団の事務局

消防団別	事務局の位置等	
龍ヶ崎市消防団	龍ヶ崎市 3710 番地	総務部 防災安全課 消防 G
牛久市消防団	牛久市中央 3 丁目 15 番地 1	市民部 防災課 消防 G
稲敷市消防団	稲敷市犬塚 1570 番地 1	行政経営部 危機管理課 危機管理 G
阿見町消防団	稲敷郡阿見町中央 1 丁目 1 番 1 号	町民生活部 防災危機管理課 消防係
利根町消防団	北相馬郡利根町大字布川 841 番地 1	防災危機管理課 消防交通係
河内町消防団	稲敷郡河内町源清田 1183	総務課 交通防災係
美浦村消防団	稲敷郡美浦村大字受領 1515	経済建設部 生活安全課 消防防災係

2024 年度 全国統一防火標語

守りたい

未来があるから

火の用心

名 称 稲敷消防年報 2 0 2 4

発 行 稲敷広域消防本部

茨城県龍ヶ崎市 3 5 7 1 番地の 1

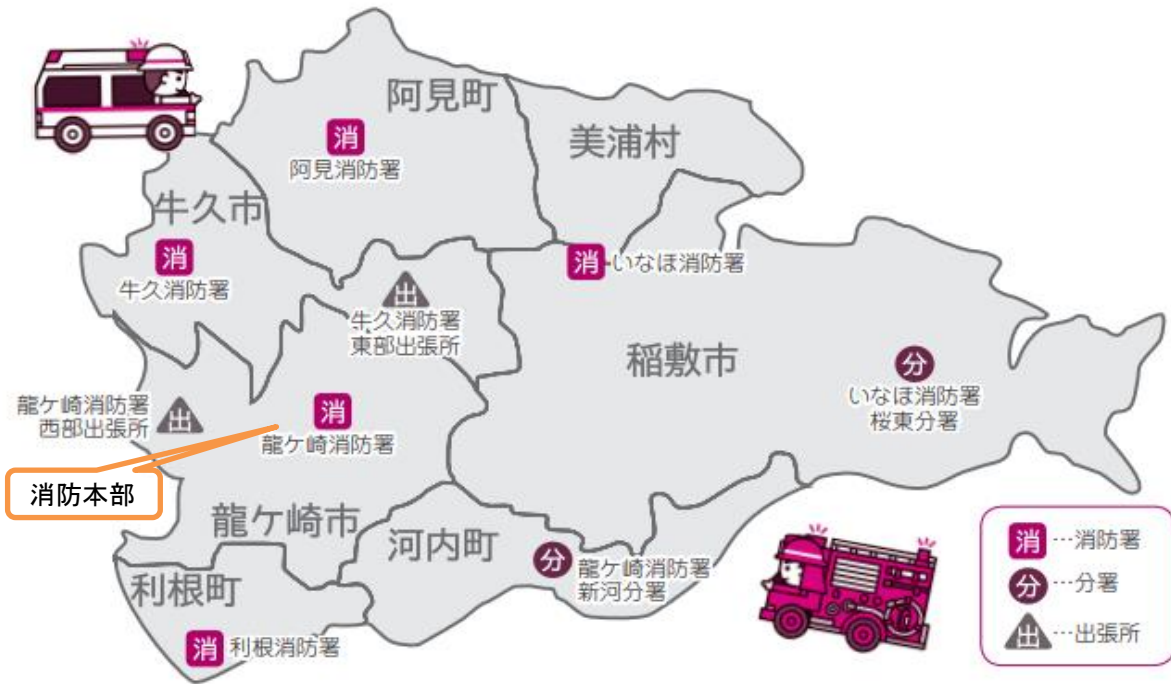
☎ 0 2 9 7 - 6 4 - 3 7 4 3

編 集 消防本部 総務課

発行年月 令和 6 年 8 月

印 刷 株式会社アサヒビジネス

所在地一覽



署所名	所在地	電話番号
稲敷広域消防本部	〒301-0837 龍ヶ崎市3571番地の1	TEL 0297-64-3743 (代表) FAX 0297-64-3746
龍ヶ崎消防署	〒301-0822 龍ヶ崎市1759番地	TEL 0297-62-5131 FAX 0297-62-5138
新河分署	〒300-1312 稲敷郡河内町長竿5765番	TEL 0297-84-0119 FAX 0297-84-3192
西部出張所	〒301-0007 龍ヶ崎市馴柴町1区23番地の2	TEL 0297-66-0119 FAX 0297-66-8473
牛久消防署	〒300-1233 牛久市栄町4丁目1番地	TEL 029-873-0119 FAX 029-871-4181
東部出張所	〒300-1288 牛久市久野町798番地1	TEL 029-875-0119 FAX 029-875-0219
いなほ消防署	〒300-0507 稲敷市犬塚1570番地2	TEL 029-892-0119 FAX 029-892-1239
桜東分署	〒300-0737 稲敷市上須田355番1	TEL 0299-79-3720 FAX 0299-79-3726
阿見消防署	〒300-0333 稲敷郡阿見町若栗3337番地	TEL 029-887-0119 FAX 029-888-0201
利根消防署	〒300-1604 北相馬郡利根町横須賀1163番地	TEL 0297-68-3755 FAX 0297-68-8331

